

1. オミクロン株対応ワクチンの接種について
2. 4回目接種の対象者拡大について
3. ワクチン等の供給スケジュール
4. 武田社ワクチン（ノババックス）の接種について
5. 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンとの同時接種について
6. 副反応に係る状況
7. 広報
8. その他

国民のみなさまへのわかりやすい情報提供

国民や自治体、医療従事者等へ、厚生労働省ホームページやSNS等を通じて、情報提供を行っている。

厚生労働省ホームページ

○国民への情報提供

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html

- ・接種のお知らせ
 - ・有効性と安全性
 - ・接種実績 等
- <特設サイト> ・ Q & A ・ コロナワクチンナビ

○自治体への情報提供

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_notifications.html

- ・自治体向け手引き
- ・自治体向け説明会資料
- ・通知・事務連絡 等

○医療機関への情報提供

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_iryoukikanhenou_oshirase.html

- ・接種の準備から実施までの進め方
- ・副反応疑い報告の方法
- ・予診票の確認のポイント 等

新型コロナワクチンQ&A

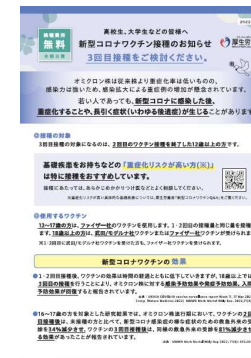
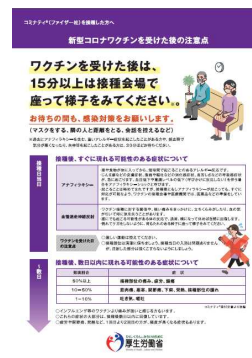


「コロナワクチンナビ」



リーフレット等の広報資材

- ・接種のお知らせ例（多言語対応）
- ・接種後の注意点
- ・新型コロナワクチン接種のお知らせ
- ・3回目接種のお知らせ（高校生、大学生などの皆様へ） 等



厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html

新型コロナワクチンに関する厚生労働省の電話相談窓口を設置。

（電話番号：0120-761-770 受付時間：原則9時～21時（土日・祝日も実施、対応言語により異なる）

※海外からおかけいただく場合（+81）50-3734-0348

（対応言語：日本語・英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・タイ語・ベトナム語）

厚生労働省ホームページでの情報提供

厚生労働省HPでは、新型コロナワクチンの接種の手続きや、有効性・安全性等の情報を提供している。

新型コロナワクチンの接種に係るお知らせ

The screenshot shows the homepage of the Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW) with a focus on COVID-19 vaccine information. The main heading is "追加接種（3回目接種）についてのお知らせ" (Notice regarding booster shots (3rd dose)). Below this, there are buttons for "追加接種（4回目接種）" (4th dose booster), "初回接種（1回目・2回目接種）" (1st and 2nd dose), and "小児接種（5～11歳）" (Children's vaccination). A sidebar on the right lists various policy areas like "労働者の健康第一" (Priority for workers' health) and "健康・医療" (Health and medical care). The main content area includes sections for "3回目接種について" (About 3rd dose), "接種が受けられる時期" (Timing of vaccination), and "接種の対象" (Vaccination targets).

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_booster.html

ワクチンの有効性・安全性の情報

The screenshot shows the MHLW website page titled "新型コロナワクチンの有効性・安全性について" (About the efficacy and safety of COVID-19 vaccines). The page features a navigation menu with "健康・医療" (Health and medical care) and "政策について" (About policies). The main content area includes a sub-heading "新型コロナワクチンの有効性・安全性について" and several bullet points: "新型コロナワクチンの副反応について" (About side effects), "ワクチンごとの情報" (Information by vaccine), "新しい情報" (New information), "安全性の評価について" (About safety evaluation), "有効性の評価について" (About efficacy evaluation), and "海外情報のリンク" (Links to overseas information). A sidebar on the right lists "政策について" (About policies) and "健康・医療" (Health and medical care).

新型コロナワクチンの情報

The screenshot shows the MHLW website page titled "新型コロナワクチンの情報" (Information on COVID-19 vaccines). It features two main columns of information. The left column is titled "ファイザー社の新型コロナワクチンについて" (About Pfizer's COVID-19 vaccine) and the right column is "武田/モデルナ社の新型コロナワクチンについて" (About Takeda/Moderna's COVID-19 vaccine). Below these, there are sections for "アストラゼネカ社の新型コロナワクチンについて" (About AstraZeneca's COVID-19 vaccine) and "武田社の新型コロナワクチン（ノバボックス）について" (About Takeda's COVID-19 vaccine (Nova Box)). Each section includes a list of key points and links to further information.

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yuukousei_anzensei.html

新型コロナワクチンQ&Aによる情報提供

Q&Aサイトにおいて、最新の情報を分かりやすく提供すると共に、SNS等を活用して幅広く周知を図っている。



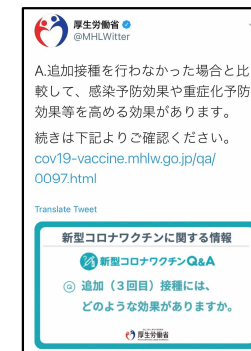
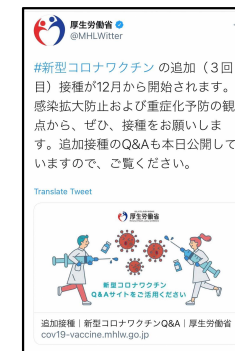
Q なぜ、追加(3回目)接種が必要なのですか。

A 日本で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果等がある一方、感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています。このため、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、初回(1回目・2回目)接種を完了したすべの方に対して、追加接種の機会を提供することが望ましいとされています。

日本で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果があり、感染や重症化を予防する効果も確認されています。しかしながら、感染予防効果等は時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが、様々な研究結果等から示唆されています。

例えば、ファイザー社のワクチンを接種された人の情報を集めた米国での研究によると、12歳以上における感染予防効果は、2回目接種後1ヶ月以内では88%であったところ、5~6ヶ月後には47%にまで有意に低下したとの報告があります(※1)。発症予防効果についても、6ヶ月間の追跡調査の結果、2回目接種後7日以降2ヶ月未満では96.2%であったところ、4ヶ月以降では83.7%であり、経時的に低下していくことが確認されています(※2)。また、

 TwitterやFacebookを活用して幅広く周知



<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

国民のみならず在留外国人の方向けの、資材による情報提供

リスクとベネフィットをご理解いただくために、分かりやすい情報提供資材を作成している。

幅広い年代の方に向けた情報

5～11歳



中学～高校生



60歳以上



在留外国人の方に向けた多言語による資材

説明書



英語

For the Pfizer vaccine (August 2021)

Instructions for the COVID-19 vaccination

About the COVID-19 vaccine
This vaccine is part of the national and local governments' vaccination program for COVID-19 (SARS-CoV-2). This vaccine is covered by public funds and is available free of charge to those who wish to receive it. This vaccine is intended for people aged 12 years and older.

Effectiveness of the vaccine and administration method
The vaccine that will be given this time is made by Pfizer. The vaccine prevents the onset of COVID-19.

ベトナム語

Dành cho vắc-xin của công ty Pfizer (Tháng 8 năm 2021)

Hướng dẫn về tiêm chủng vắc-xin phòng ngừa virus corona

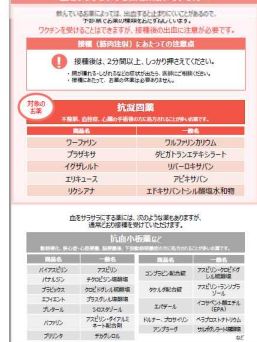
Về tiêm chủng vắc-xin ngừa virus corona
Vắc-xin này là một phần trong chương trình tiêm chủng vắc-xin phòng ngừa virus corona (SARS-CoV-2) của chính phủ và chính quyền địa phương. Vắc-xin này do ngân sách công chi trả và được cung cấp miễn phí cho những người có mong muốn được tiêm chủng. Vắc-xin này dành cho người từ 12 tuổi trở lên.

状況に応じた情報提供資材

接種後の注意点



血をサラサラにする薬を飲まれている方へ



接種のお知らせ



中国語 (簡体字)

新冠疫苗 追加 (第三剂) 接种通知

ネパール語

नोबल कोरोना भाइरस खोप बुस्टर डोज (तेस्रो डोज) खोप सम्बन्धीको सूचना

खोप लिनको लागि कार्य प्रवाह

1 खोप पत्र हुलाक बाट आउँछ

खोप पत्र प्राप्त गरेका व्यक्तिले खोप लिन सक्नेछन्। बुटवल खोप खोपको बुकिङ लिन सक्ने गर्ने अर्गी हेरका, नाल, डील वा मातृगणिका आदिको कार्यालय अनुसार फरक पर्ने। खोप लिन मिति सम्म १८ वर्ष वा कम उमेरका बर्ष उमेरका व्यक्तिले खोप लिन सक्नेछन्।

2 स्वास्थ्य संस्था / खोप केन्द्र खोज्ने

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_tagengo.html

国民のみなさまや在留外国人の方向けの、資材による情報提供②

最近公表した情報提供資材などを紹介

2022年7月

新型コロナワクチン
3回目接種がまだお済みでない皆様へ

3回目接種をご検討ください

第89回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード
(令和4年6月30日)において、「**新規感染者数が全国的に上昇しており、特に大都市で増加している**」と指摘されています

○**初回免疫(1・2回目接種)**によるオミクロン株感染に対する感染予防効果や発症予防効果は著しく低下します。
○**7月以降、3連休や夏休みなどを迎え、接触の増加**等が予想されます。

第89回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和4年6月30日)より

【年代別】2・3回目ワクチン接種率
(2回目接種後に3回目接種をまだしていない人の割合を残差として示しています。)

【地域別】2・3回目ワクチン接種率
(残差が20%以上の都府県)

首相官邸ホームページ掲載資料(令和4年7月11日公表時点)から作成

3回目接種によりオミクロン株感染に対する感染予防効果、発症予防効果や入院予防効果が回復します。

出典：UKHISA COVID-19 vaccine surveillance report Week11.17 Mar 2022
Tseng(Nature Medicine 2022) MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022;71(4).

■3回目接種の対象になるのは、2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方です。
■3回目接種で使用できるワクチンは、①ファイザー社(12歳以上) ②モデルナ社(18歳以上) ③武田社ワクチン(18歳以上)の3種類です。

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

若年層への新型コロナワクチンの3回目接種の促進について

内閣官房内閣参事官(ワクチン接種推進担当)
厚生労働省健康局予防接種担当参事官室
連名事務連絡 (R4. 7. 12)

事務連絡
令和4年7月12日

各都道府県
市町村
特別区 衛生主管部(局) 御中

内閣官房内閣参事官(ワクチン接種推進担当)
厚生労働省健康局予防接種担当参事官室

若年層への新型コロナワクチンの3回目接種の促進について

新型コロナウイルス感染症への対応に日頃から格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、新型コロナウイルスの新規感染者数については、全国的に上昇傾向がみられております。一方で、新型コロナワクチンの3回目接種については、特に10代から30代の若年層の接種率が低い状況となっております。

全国の接種率(7/11公表時点)…全体：62.2%、12～19歳：31.6%、20代：46.4%、30代：50.1%

つきましては、今後、夏休みなどを迎え、さらなる接触の増加が予想されますため、感染拡大や感染時の重症化を防ぐため、下記のとおり、若年層への3回目接種を促進する取組を実施いただきますようお願いいたします。

記

1. 広報の強化について(8月までの集中的な広報)

今般の感染拡大を踏まえ、国においては、若年層に向けた新たな広報強化を図ることとしております。つきましては、各自治体におかれましては、8月までに以下「自治体による具体的な取組例」でお示しするような集中的な広報に取り組みいただくことにより、全国一斉に若年層に対して新型コロナワクチンの3回目接種を促進できるよう、ご協力をお願いいたします。

今後の国による広報については、現時点で別添のとおりとなっておりますが、適宜、広報を行ったタイミングや新たな取組を実施する際に、ご連絡いたします。

○自治体による具体的な取組例

- ・首長による情報発信(定例記者会見や首長自身のSNSによる呼びかけ、発信など)
- ・政府広報の発信に合わせた自治体による発信(首相官邸ワクチンツイッターによる発信時の自治体ツイッターアカウント等によるリツイートなど)
- ・新たなリーフレットを活用した周知広報

3回目接種に関する今後の広報について(2)

若者向け媒体SNS等の活用

○若年層向けのSNS広告を作成
(FB、ツイッター、Instagram、LINEで周知)【7/11週～予定】



これまでの動画の再利用

○ポンポンTV・忽那教授の動画のツイッター等での再周知【7/11週～予定】



現在、その他の広報についても検討中。

1. オミクロン株対応ワクチンの接種について
2. 4回目接種の対象者拡大について
3. ワクチン等の供給スケジュール
4. 武田社ワクチン（ノババックス）の接種について
5. 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンとの同時接種について
6. 副反応に係る状況
7. 広報
8. その他

高齢者施設等における4回目接種の進捗状況実態調査結果及び 今後の新型コロナウイルス感染症拡大に備えた高齢者施設等における対応について（周知）

- 令和4年7月15日付けで、各都道府県・指定都市・中核市介護保険担当主管部（局）及び各都道府県・市町村・特別区衛生主管部（局）宛てに事務連絡を発出し、
 - ・高齢者施設等における入所者等に対する4回目接種の早期実施の徹底
 - ・高齢者施設等における従事者等に対する集中的検査の実施の更なる推進について依頼・要請済。

高齢者施設等における4回目接種の進捗状況実態調査結果及び 今後の新型コロナウイルス感染症拡大に備えた高齢者施設等における対応について（再周知）

事務連絡
令和4年7月15日

各 都道府県
指定都市
中核市 介護保険担当主管部（局） 御中

各 都道府県
市町村
特別区 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部
厚生労働省健康局予防接種担当参事官室
厚生労働省老健局高齢者支援課
厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課
厚生労働省老健局老人保健課

高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に係る予防接種（4回目接種）
進捗状況の実態調査の結果及び今後の新型コロナウイルス感染症拡大に備えた
高齢者施設等における対応について

新型コロナウイルス感染症への対応につきまして、日々ご尽力及びご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

先般、「高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に係る予防接種（4回目接種）に係る実施の徹底と進捗状況の実態調査への依頼について」（令和4年6月23日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室ほか連名事務連絡）^(※1)にて、高齢者施設等における新型コロナワクチンの4回目接種（以下「4回目接種」という。）の実態調査をお願いしたところ、限られた調査期間にもかかわらず、ほぼ全ての市区町村からご回答いただき、深く感謝申し上げます。

別添のとおり、令和4年7月15日付け調査結果を送付いたします。

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が全国的に増加していることから、従前から依頼しているとおり、高齢者施設等における入所者等に対する4回目接種の実施を徹底するとともに、高齢者施設等における従事者等に対する集中的検査の実施を更に推進していく必要があります。

各自治体におかれましては、高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の一層の推進に向けて、衛生主管部局及び介護保険担当主管部局が連携いただき、下記の対応を御願いたします。

記

1. 4回目接種実施の徹底について

これまでの流行株と比較して感染者数増加の優位性が示唆されるBA.5系統へ置き換わりが進んでいることや、3回目の新型コロナワクチン接種後の効果が経時的に減衰していくこと等も想定されることから、新型コロナウイルス感染症の感染者数の急速な増加の継続も懸念されています。

高齢者施設等の入所者に対する4回目接種を着実に実施することは、単に高齢者施設等の入所者個々人の重症化を予防するのみでなく、地域の病床ひっ迫を軽減し、地域医療提供体制を確保することにもつながることから、極めて重要です。

このため、3回目接種の完了から5ヶ月以上経過した後の可能な限り早期に、高齢者施設等における4回目接種の実施を御願いたします。具体的には、令和4年2月又は3月中に3回目接種が終了した施設においては、それぞれ7月中又は8月中に4回目の接種が終了するよう、取組の徹底を御願いたします。

この際、例えば個々の高齢者施設等の入所者等の全体ではなく、一部の方の3回目接種が遅く、5ヶ月以上経過していない場合には、4回目接種を複数回に分けて行うことにより、3回目接種から5ヶ月以上経過した方への接種機会を速やかに確保するようお願いいたします。なお、4回目接種にかかる接種体制確保に必要な費用については、国が全額負担することとしています。

こうした対応を含め、「高齢者施設等における新型コロナワクチンの4回目接種について」（令和4年5月19日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室ほか連名事務連絡）^(※2)を参考に、衛生主管部局及び介護保険担当主管部局が連携し、地域の医療機関等の協力を得ながら、高齢者施設等での接種体制の構築や自治体における進捗管理等を確実に進めて頂きますようお願いいたします。

2. 高齢者施設等における従事者等に対する集中的検査の実施について

「高齢者施設等の従事者等に対する検査の実施について」（令和4年7月15日厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部）において、お示ししたとおり、現下の感染状況を踏まえ、全ての都道府県において、オミクロン株であっても重症化リスクの高い入所系の高齢者施設等については、集中的実施計画に基づく集中検査を実施することを要請いたします。

また、各地域の感染状況を踏まえ、外部との接触の機会が多い通所系や訪問系の事業所についても、積極的に対象とすることを改めて検討してください。

さらに、対象者の設定に当たり、高齢者施設等においては、これまでも、従事者は必ず対象とすることに加え、外部との接触のある新規入所者等を対象とすることを検討することを依頼してきたところですが、入所者等においては、お盆や夏休み等により外部との接触機会の増加も想定されることです。このため、地域の実情に応じて、高齢者施設や通所系、訪問系の事業所等の利用者で、例えば、施設外の親族等との接触等があった場合には、検査の対象とすることも検討してください。

なお、集中的検査は従来どおり、行政検査として、公費負担（国が感染症予防事業費等負担金として2分の1を負担）での実施となります。また、行政検査ではなく地方単独事業等として集中的検査を実施する場合も集中的実施計画の対象となります。この場

高齢者施設等における4回目接種の進捗状況実態調査結果及び 今後の新型コロナウイルス感染症拡大に備えた高齢者施設等における対応について（再周知）

合、内閣府の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の地方単独事業分等の活用も可能です。

(※1) 「高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症に係る予防接種（4回目接種）に係る実施の徹底と進捗状況の実態調査への依頼について」（令和4年6月23日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室ほか連名事務連絡）

〈URL〉

<https://www.mhlw.go.jp/content/000956951.pdf>

(※2) 「高齢者施設等における新型コロナワクチンの4回目接種について」（令和4年5月19日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室ほか連名事務連絡）

〈URL〉

<https://www.mhlw.go.jp/content/000934106.pdf>

以上

高齢者施設等における4回目接種の進捗状況実態調査結果及び 今後の新型コロナウイルス感染症拡大に備えた高齢者施設等における対応について（再周知）

別添

高齢者施設等（施設・居住系）における新型コロナワクチン3回目接種実績および4回目接種計画等調査（速報値）

2022/7/24 15時時点

施設種別	(1) 施設数	①令和3年12月又は令和4年1月に3回目接種が完了した施設数			②令和4年2月中旬に3回目接種が完了した施設数			③令和4年3月中旬に3回目接種が完了した施設数			④令和4年4月中旬に3回目接種が完了した施設数		(2) 3回目接種を完了済により行った施設数（当該施設における割合）	
		うち6月末までの接種完了施設数		うち6-7月末までの接種完了施設数	うち7月末までの接種完了施設数		うち7-8月末までの接種完了施設数	うち8月末までの接種完了施設数		うち8-9月末までの接種完了施設数	うち9月末までの接種完了施設数			
		施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合			
施設 の 設置 あり	1. 介護老人福祉施設	7,841	1,502 19%	336 4%	1,432 18%	4,897 62%	2,738 35%	4,708 60%	1,187 15%	759 10%	1,131 14%	141 2%	129 2%	22 0.3%
	2. 地域密着型 介護老人福祉施設入居者生活介護	2,212	421 19%	93 4%	390 18%	1,462 66%	843 38%	1,404 63%	287 13%	165 7%	256 12%	25 1%	22 1%	14 0.6%
	3. 介護老人保健施設	4,010	812 20%	178 4%	767 19%	2,407 60%	1,434 36%	2,314 58%	588 15%	372 9%	549 14%	103 3%	93 2%	40 1%
	4. 介護医療院	740	138 19%	41 6%	133 18%	448 61%	288 39%	433 59%	89 12%	58 8%	84 11%	26 4%	25 3%	28 4%
	小計	14,803	2,873 19%	648 4%	2,722 18%	9,184 62%	5,281 36%	8,857 60%	2,109 14%	1,352 9%	2,020 14%	295 2%	269 2%	102 0.7%
施設 の 設置 なし	5. 特定施設入居者生活介護	4,301	559 13%	102 2%	540 12%	2892 67%	1405 33%	2595 60%	852 20%	570 13%	816 19%	66 1%	55 1%	92 2%
	6. 地域密着型特定施設入居者生活介護	342	59 17%	14 4%	55 16%	237 69%	156 46%	227 66%	33 10%	22 6%	33 10%	7 2%	6 2%	12 4%
	7. 認知症対応型共同生活介護	13,082	2,129 16%	480 4%	2,005 15%	8,432 64%	4,866 37%	8,122 62%	1,924 15%	1,198 9%	1,828 14%	205 2%	182 1%	548 4%
	8. 養護老人ホーム	827	177 21%	43 5%	167 20%	554 67%	388 47%	521 63%	90 11%	70 8%	89 11%	7 1%	6 1%	17 2%
	9. 特養老人ホーム	1,685	296 17%	67 4%	253 15%	1,111 66%	659 39%	1,061 63%	211 13%	146 9%	203 12%	24 1%	21 1%	158 9%
	10. 有料老人ホーム	10,323	1,227 12%	232 2%	1,135 11%	6,331 61%	3,272 31%	6,005 58%	1,965 19%	1,080 10%	1,840 18%	274 3%	239 2%	1,139 11%
	11. サービス付き高齢者向け住宅	6,161	768 12%	140 2%	704 11%	3,835 62%	2,019 33%	3,643 59%	1,074 17%	611 10%	984 16%	115 2%	98 2%	946 15%
小計	36,721	5,185 14%	1,078 3%	4,899 13%	23,172 63%	12,743 35%	22,174 60%	6,149 17%	3,697 10%	5,793 16%	698 2%	605 2%	2,912 8%	
合計	51,524	8,058 16%	1,726 3%	7,581 15%	32,356 63%	18,024 35%	31,031 60%	8,258 16%	5,049 10%	7,813 15%	993 2%	874 2%	3,014 6%	

高齢者施設等における4回目接種の進捗状況実態調査結果及び 今後の新型コロナウイルス感染症拡大に備えた高齢者施設等における対応について（再周知）

高齢者施設等（施設・居住系）における新型コロナワクチン3回目接種実績および4回目接種計画等調査 都道府県別結果（速報値）

都道府県名	111 施設	①施設・居住系 高齢者施設等 1回目接種完了済施設				②施設・居住系 高齢者施設等 2回目接種完了済施設				③施設・居住系 高齢者施設等 3回目接種完了済施設				④施設・居住系 高齢者施設等 4回目接種完了済施設		(注) 4回目接種完了済施設 数（施設数） （施設数）
		1回目接種完了済施設		2回目接種完了済施設		1回目接種完了済施設		2回目接種完了済施設		1回目接種完了済施設		2回目接種完了済施設		1回目接種完了済施設		
		施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	
合計	11,326	8,058	1,720	7,582	32,206	18,004	31,021	8,258	5,049	7,813	993	874	3,814	6%		
北海道	2,956	432	92	432	1,619	1,089	495	235	495	122	122	560	20%			
青森	682	174	49	174	480	275	480	84	59	84	23	23	119	12%		
岩手	747	111	26	111	510	344	481	97	61	95	12	10	49	6%		
宮城	956	90	17	90	559	350	522	212	182	210	88	88	42	4%		
秋田	593	63	9	63	424	312	410	104	80	103	9	9	65	10%		
山形	557	49	16	49	326	188	326	147	99	147	13	13	52	9%		
福島	811	99	49	99	517	230	510	141	99	141	24	23	46	5%		
茨城	1,174	272	62	264	798	622	792	79	56	79	9	8	15	1%		
栃木	734	187	36	187	561	294	462	116	63	95	4	4	23	3%		
群馬	1,282	226	43	208	889	275	715	146	67	114	21	13	6	0.5%		
埼玉	2,173	369	84	344	1,336	517	1,304	460	268	428	38	23	64	3%		
千葉	2,005	294	71	211	1,006	455	830	471	203	365	98	60	63	3%		
東京	2,870	325	121	325	1,662	1,030	1,662	661	583	661	36	36	153	5%		
神奈川	2,739	375	73	345	1,558	779	1,497	506	248	487	61	61	120	4%		
新潟	868	128	38	123	563	337	552	135	90	130	21	18	54	6%		
富山	483	74	23	74	285	168	285	105	69	105	16	16	99	17%		
石川	570	90	18	90	391	197	370	100	59	99	12	12	7	1%		
福井	327	74	26	72	174	111	267	59	36	51	9	8	19	5%		
山梨	356	61	9	56	258	144	255	87	37	56	11	11	12	3%		
長野	1,030	145	13	145	799	605	799	62	47	62	2	2	9	1%		
岐阜	917	187	40	187	708	584	708	10	10	10	0	0	0	0%		
静岡	1,075	151	32	139	683	434	638	196	155	188	36	35	15	1%		
愛知	2,543	358	73	358	1,572	762	1,572	283	136	283	11	11	121	5%		

都道府県名	111 施設	①施設・居住系 高齢者施設等 1回目接種完了済施設				②施設・居住系 高齢者施設等 2回目接種完了済施設				③施設・居住系 高齢者施設等 3回目接種完了済施設				④施設・居住系 高齢者施設等 4回目接種完了済施設		(注) 4回目接種完了済施設 数（施設数） （施設数）
		1回目接種完了済施設		2回目接種完了済施設		1回目接種完了済施設		2回目接種完了済施設		1回目接種完了済施設		2回目接種完了済施設		1回目接種完了済施設		
		施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	施設数	接種人数	
三重	883	137	12	133	596	297	587	118	78	116	23	19	46	5%		
滋賀	640	96	22	97	262	116	245	65	41	64	5	5	29	4%		
京都	832	321	27	100	600	274	599	303	87	181	15	15	49	5%		
大阪	3,573	416	38	267	1,928	870	1,723	1,871	588	967	53	42	99	3%		
兵庫	1,755	234	59	236	1,246	436	1,221	230	124	207	33	28	162	8%		
奈良	525	80	28	80	309	134	309	121	28	121	5	5	22	4%		
和歌山	583	71	9	70	413	294	415	57	44	57	1	1	30	11%		
鳥取	342	45	7	39	206	96	188	77	61	71	4	4	17	5%		
徳島	458	69	7	68	247	117	239	139	79	136	1	1	24	5%		
岡山	975	143	8	130	677	259	640	122	59	122	12	12	27	3%		
広島	1,209	126	25	118	808	490	780	228	141	228	22	22	82	4%		
山口	967	171	33	171	778	708	778	11	11	11	0	0	29	2%		
岡山	450	117	24	116	330	169	284	0	0	0	0	0	43	9%		
香川	509	125	17	118	363	145	289	41	14	37	30	21	28	5%		
愛媛	865	185	47	148	582	530	582	79	79	79	5	5	100	10%		
高松	434	111	34	107	290	139	234	65	49	64	2	2	17	4%		
福岡	2,262	274	42	253	1,560	740	1,448	329	254	303	26	19	196	8%		
佐賀	581	61	16	61	457	178	457	57	40	57	5	5	9	2%		
長崎	957	179	50	173	583	358	567	98	53	98	18	18	29	3%		
熊本	1,160	174	60	174	733	510	733	111	74	111	4	4	79	6%		
大分	885	132	36	131	621	314	621	44	36	44	3	3	28	2%		
宮崎	824	105	17	101	544	263	544	122	67	122	24	24	54	6%		
鹿児島	939	132	24	128	623	423	616	180	119	180	8	8	52	5%		
沖縄	538	153	39	139	247	152	226	85	41	85	20	16	61	10%		

ワクチン接種会場への看護師・准看護師の労働者派遣について（再周知）

- 医療機関への看護師・准看護師の労働者派遣については、原則禁止。
- 地方分権対応として行った政令改正により、令和3年4月1日から、へき地の医療機関に限り、看護師・准看護師の労働者派遣が可能となった。これにより、へき地のワクチン接種会場（医療法上の診療所に該当）への看護師・准看護師の労働者派遣は可能。
- 全国知事会などからの要望を踏まえ、へき地以外の地域においても、ワクチン接種会場の人員確保のための選択肢の一つとして、コロナ禍の特例措置として、令和3年4月23日から、従事者（看護師、准看護師）、場所（ワクチン接種会場）、期間（予防接種法に基づき厚生労働大臣が指定する期日又は期間）を限定の上で、ワクチン接種会場への労働者派遣を可能としている。
- **上記特例措置の期間は、本年9月30日までに限ることとされている（本年6月30日に自治体説明会を開催、同年7月7日に事務連絡を発出し、周知済）。**

労働者	業務	派遣される場所			
		へき地の病院・診療所		へき地以外の病院・診療所	
			接種会場		接種会場
看護師	療養上の世話 診療の補助	○	○	×	×⇒○ (R3. 4. 23～ R4. 9. 30)
准看護師	療養上の世話 診療の補助	○	○	×	×⇒○ (R3. 4. 23～ R4. 9. 30)

新型コロナウイルスワクチンの接種体制の整備・接種の実施

【ワクチン接種対策費負担金】 (接種の費用)

予算額: 4,319億円(令和2年度三次補正) + **5,356億円**(令和3年度補正)

<概要>

- ・単価: 2,070円/回
- ・時間外・休日の接種に対する加算
(時間外: +730円、休日: +2,130円)
- ・5歳児の接種に対する加算: +660円



【ワクチン接種体制確保事業】 (自治体における実施体制の費用)

予算額: 3,439億円(令和2年度三次補正等) + 3,301億円(令和3年度予備費)
+ **7,590億円**(令和3年度補正)

<概要>

- 接種の実施体制の確保に必要な経費
- 集団接種など通常の予防接種での対応を超える経費 等



【新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金】予算額: 818億円(令和3年度予備費) + **4,570億円**(令和3年度補正)

個別接種促進のための支援策(①~③)



個別接種

①「診療所」における接種回数の底上げ

- ・週100回以上の接種を令和4年4・5月/6・7月/8・9月に4週間以上行う場合 ⇒ +2,000円/回
- ・週150回以上の接種を令和4年4・5月/6・7月/8・9月に4週間以上行う場合 ⇒ +3,000円/回

②接種施設数の増加(診療所・病院共通)

医療機関が50回以上/日のまとまった規模の接種を行った場合は、10万円/日(定額)を交付。(①とは重複しない)

集団接種

都道府県が実施する大規模接種会場の 設置等に必要となる費用を補助

<概要>

- 都道府県がワクチン接種を実施するために設置する大規模接種会場に係る設備整備等の支援を実施
(使用料及び賃借料、備品購入費等)

時間外・休日のワクチン接種会場への医療従事者派遣事業

<概要>

- 時間外・休日の医療機関の集団接種会場への医師・看護師等の派遣について、派遣元への財政的支援を実施
 - ・医師 1人1時間当たり 7,550円
 - ・看護師等 1人1時間当たり 2,760円
- ※地域の実情に応じて都道府県知事が必要と認める地域への派遣を対象

③「病院」における接種体制の強化

特別な体制を組んで、50回以上/日の接種を週1日以上令和4年4・5月/6・7月/8・9月に4週間以上行う場合に、上記の医療従事者派遣事業と同様の仕組みを活用し、②に加えて追加交付

同様の接種

職域接種に対する支援策(④)

<概要>

外部の医療機関が出張して実施する職域接種であって、以下の条件に該当するものに対し、都道府県が設置する大規模接種会場に対する支援と同等の支援を実施。(1,000円(追加接種会場の場合は1,500円) × 接種回数を上限に実費補助)

- ・中小企業が商工会議所、総合型健保組合、業界団体等複数の企業で構成される団体を事務局として共同実施するもの
- ・大学、短期大学、高等専門学校、専門学校の職域接種で所属の学生も対象とし、文部科学省が定める地域貢献の基準を満たすもの



企業・大学

間違い接種の防止に向けた啓発(再掲)

- 間違い接種のうち「血液感染を起こしうるもの」、「希釈間違い」、「他のワクチンとの間違い接種」について、視覚的にもわかりやすい注意喚起資料を提供しています。
- 実際に接種や希釈を行う場所に貼る等により、接種に携わる医療従事者に改めて留意点を伝えてください。

間違いはどの会場でも起こりうるからこそ、間違いが起きる要因を減らす対策が重要です。取り組むのは、今です。

No.1 使用済み注射器の再使用

新型コロナワクチンの間違い接種情報 (No.1 令和3年8月)

注意 使用済み注射器の再使用

使用済みの注射器を再使用してしまう誤りが起きています。
不要な侵襲を与えるだけでなく、血液感染を起こしうる重大な医療事故です。

※2021年6月16日までに、使用済み注射器の再使用による血液感染を起こしうる間違いが23件報告されています。

以下の対策が有効です！

- ① **リキャップを絶対に行わない**
- ② 針捨て容器は、接種者の手が届く場所に置く
使用済み注射器は、自らすぐに廃棄する
- ③ 接種者は、接種直前に注射器に薬液が充填されているか必ず目視で確認する

上記は一例です。自会場に合った取り組みを検討してください。

厚生労働省健康局健康課予防接種室

No.2 ワクチンの再希釈 (ファイザー社ワクチンの場合)

新型コロナワクチンの間違い接種情報 (No.2 令和3年8月)

注意 ワクチンの再希釈 (ファイザー社ワクチンの場合)

使用済みのバイアルを、再度希釈して使用する誤りが起きています。
再希釈したワクチンを誰に接種したかが分からず、多くの人に影響が及びます。

※2021年6月16日までに、接種量の間違い(再希釈、希釈忘れ)が13件報告されています。

以下の対策が有効です！

- ① 1トレイに、1バイアル分の必要物品を準備し、常にトレイ単位で準備、接種を行う
- ② バイアルのキャップを外し、希釈・充填し、トレイに6組セットするまでの、一連の作業を中断しない
- ③ 充填された薬液の外観を確認する
・生理食塩水：無色透明
・ワクチン：軽度白濁

上記は一例です。自会場に合った取り組みを検討してください。

厚生労働省健康局健康課予防接種室

No.3 他のワクチンとの間違い接種

新型コロナワクチンの間違い接種情報 (No.3 令和3年11月)

注意 他のワクチンとの間違い接種

インフルエンザワクチンなどの他のワクチンを接種しに来た方に新型コロナワクチンを接種する誤りが起きています。
不要な侵襲を与えるだけでなく、本来打つべきワクチンの接種時期が遅れてしまいます。

※2021年9月30日までに、接種ワクチンの種類の間違いが74件報告されています。

以下の対策が有効です！

- ① 1トレイに1種類、何のワクチンが載っているかわかるように準備する。
- ② 診察室内において、接種者の手が届く範囲に異なる種類のワクチンを置かない。
- ③ 接種直前は一呼吸おき、接種者と被接種者として、接種するワクチン名を声に出して確認する。
- ④ 可能な限り、新型コロナワクチンと他のワクチンを接種する曜日や時間帯を分ける。

※曜日や時間帯を分けることが困難な場合は、特に①～③に留意する
上記は一例です。自会場に合った取り組みを検討してください。

厚生労働省健康局健康課予防接種室

間違い接種の防止に向けた啓発(事務連絡(令和4年6月17日))

「新型コロナ予防接種の間違いの防止について(その4)」

事務連絡
令和4年6月17日

各
〔都道府県
市町村
特別区〕
衛生主管部(局) 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

新型コロナ予防接種の間違いの防止について(その4)

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種(以下「新型コロナ予防接種」という。)の実施に当たっては、「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」(「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引きについて」(令和2年12月17日付け健発1217第4号厚生労働省健康局長通知別添)。以下「手引き」という。)において、予防接種に係る間違いの発生防止に努めるとともに、間違いの発生を迅速に把握できる体制をとり、発生した際には、厚生労働省に速やかに報告することとしています。

これまで、「新型コロナ予防接種の間違いの防止について(その3)」(令和3年10月29日厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡)、「新型コロナワクチンの間違い接種情報No.3について」(令和3年11月10日厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡)等において、予防接種の間違いを防止するための具体的な留意点を周知してきたところです。

今般、一部の自治体において、解凍後に再び冷凍したファイザー社のワクチンを使用した事案がありました。ファイザー社及びモデルナ社のワクチンについては、解凍後再び冷凍してはならない旨、手引き等においてお示ししているところですが、新型コロナ予防接種の実施に当たっては、ワクチンの種類毎に保管温度等について留意すべき事項が異なることから、手引きや添付文書等を確認の上、適切に使用いただくよう、改めて注意喚起いたします。

各都道府県、市町村及び特別区におかれましては、あらためて予防接種の手順を再確認することにより、予防接種に係る間違いの発生防止に努めていただくとともに、間違いの発生を迅速に把握できる体制をとり、間違いが発生した際には厚生労働省に速やかに報告をお願いします。引き続き、新型コロナ予防接種の適切な実施に向けた取組を進めていただきますようお願いいたします。

以上

【参考1】手引きにおける記載(抜粋)

第7章 ワクチン各論

1 初回接種(1, 2回目接種)

(1) 12歳以上の者への接種

ア 12歳以上用ファイザー株式会社コロナウイルスワリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)

(オ) 接種液の用法

冷蔵庫(2~8℃)で解凍する場合は、解凍及び希釈を1か月以内に行う。室温で解凍する場合は、解凍及び希釈を2時間以内に行う。解凍後は再冷凍しない。(略)

イ 武田/モデルナ社コロナウイルス修飾ワリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)

(オ) 接種液の用法

使用前に、遮光して冷蔵庫(2~8℃)又は常温(15~25℃)で解凍すること。また、解凍後に再凍結しないこと。(略)

(2) 5歳以上11歳以下の者への接種

ア 5~11歳用ファイザー株式会社コロナウイルス修飾ワリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)

(エ) 接種液の用法

冷蔵庫(2~8℃)で解凍する場合は、解凍及び希釈を10週間以内に行う。室温で解凍する場合は、解凍開始から24時間以内かつ希釈後12時間以内使用する。解凍後は再冷凍しない。(略)

【参考2】ファイザー社ワクチンの添付文書における記載(抜粋)

14.1.1 保存方法

(2) 冷蔵保存

本剤を冷蔵庫(2~8℃)で解凍する場合は、2~8℃で1か月間保存することができる。なお、解凍後は再冷凍せず、有効期限内に使用すること。

【参考3】モデルナ社ワクチンの添付文書における記載(抜粋)

14. 適用上の注意

14.1.2 使用前に、遮光して冷蔵庫(2~8℃)又は常温(15~25℃)で解凍すること。また、解凍後に再凍結しないこと。

武田/モデルナ社ワクチンの武田社からモデルナ社への承継について

承継について

- これまで、「武田/モデルナ社ワクチン」（販売名：スパイクバックス™筋注（以下、「スパイクバックス」））については、武田薬品による国内での流通のもと、ワクチンの供給を受けてきたところです。
- **2022年8月1日付で、スパイクバックスの製造販売承認が、武田薬品からモデルナ・ジャパンに承継されることとなっています。**
- **承継後、モデルナ・ジャパンは、日本におけるスパイクバックスの輸入、薬事、開発、品質保証および情報提供活動などのすべてに責任を持つこととなります。**
- また、**武田薬品は、当面の間、特例臨時接種の枠組みの下、米国モデルナ社の新型コロナワクチンの流通を引き続き担います。**

今後について

- これまで、スパイクバックスについては、厚労省HPやリーフレット、事務連絡などで「武田/モデルナ社ワクチン」と表記等してきましたが、**本年8月1日以降、「モデルナ社ワクチン」と表記することとします。**
- また、**同日以降、「モデルナ社ワクチン」について、問い合わせ等の宛先は、モデルナ・ジャパンとなります。**

コロナワクチンナビ

- 追加接種（4回目接種）用の接種券の発行申請ができるようになりました

コロナワクチンナビ

文字サイズの変更
標準 大 特大

日本語: Japanese

厚生労働省
新型コロナウイルスについて

トップ ワクチンについて ワクチンを受けるには 接種会場を探す リンク集 よくあるご質問

新型コロナウイルスワクチン接種の総合案内

コロナワクチンナビは、新型コロナウイルスワクチンの接種会場を探したり、どうやって接種を受けるかなどの情報をご提供しています。

接種会場を探す

予約を受け付けている医療機関・接種会場の検索

ワクチンについて

現在国内で受けられる各ワクチンの概要・接種の実績

ワクチンを受けるには

クーポン券が届いてからの予約、接種当日の流れ

追加接種（3回目・4回目接種）用の接種券発行申請

2回目・3回目の接種の時に現在お住まいの市町村とは異なるところに住民票があった場合や、2回目・3回目の接種から一定期間経っても、市町村から追加接種（3回目・4回目接種）用の接種券が届かない場合は、発行申請を行ってください。

住所地外接種届出

住民票所在地と異なる市町村に居住している方が、お住まいの市町村で接種を希望される場合は、住所地外接種届を作成してください。

※コロナワクチンナビからの接種券発行申請や住所地外接種届出を、受け付けていない市町村もあります。

送付先住所 (必要時) ※住民票の住所と異なる場合、入力してください。 + 開く

接種回数 3回目 4回目

申請理由

4回目接種の対象者となる理由

- 60歳以上である
- 18歳以上60歳未満であるが、基礎疾患があり、通院/入院している
- 18歳以上60歳未満であるが、BMIが30以上である
- 18歳以上60歳未満であるが、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師に認められた

3回目接種状況

3回目

接種日 年 月 日 日
※接種日が不明の場合は、おおよその日を記入してください。

ワクチン種類

接種の方法

利用規約とプライバシーポリシーに同意する

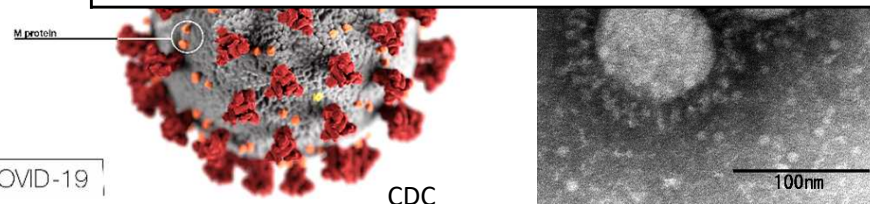
[利用規約はこちら](#) [プライバシーポリシーはこちら](#)

<https://v-sys.mhlw.go.jp/>

新型コロナウイルスワクチンに係るエビデンス等

第80回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、 令和4年度第5回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全 対策部会安全対策調査会	資料 1-10
2022(令和4)年6月10日	

課題番号 21HA2005



COVID-19

CDC

国立感染症研究所ホームページ



5~11歳の小児を対象としたファイザー社ワクチン 初回シリーズ接種後の健康状況調査中間報告

代表研究者

伊藤 達也 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 特任教授

分担研究者

橋 達 地域医療機能推進機構・本部・理事

土田 尚 国立病院機構本部総合研究センター 治験研究部長

金子 善博 労働者健康安全機構本部本部 研究ディレクター

高橋 宣賢 国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター長

鈴木 忠樹 国立感染症研究所 感染病理部長

飛田 護邦 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 兼任准教授

研究事務局

順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 & 医薬品等安全対策部会安全対策調査会 2022/6/10



リスクコミュニケーションの一環として治験と同様の方法で、安全性情報を収集し、厚労省の専門家会議を通じて、国民の皆様の本ワクチンの小児における安全性情報を発信することを目的とする。免疫を惹起することに伴う発熱、倦怠感などの副反応疑いの情報を正確に把握し情報発信する。

**主な調査目的：SARS-CoV-2 ワクチン初回シリーズを接種した小児の
接種4週間までの安全性**

- 体温、接種部位反応、全身反応（日誌）、胸痛発現時の詳細情報
- 副反応疑い、重篤なAE（因果関係問わず）の前向き観察研究による

頻度調査

- SARS-CoV-2ワクチン初回シリーズを接種した小児の最終接種12か月までのブレークスルー感染率、重篤なAE（因果関係問わず）、最終接種12か月後までのCOVID-19抗体価（調査対象者の一部）
- 研究班の募集による調査参加希望者（調査参加者および保護者の同意が得られている者）

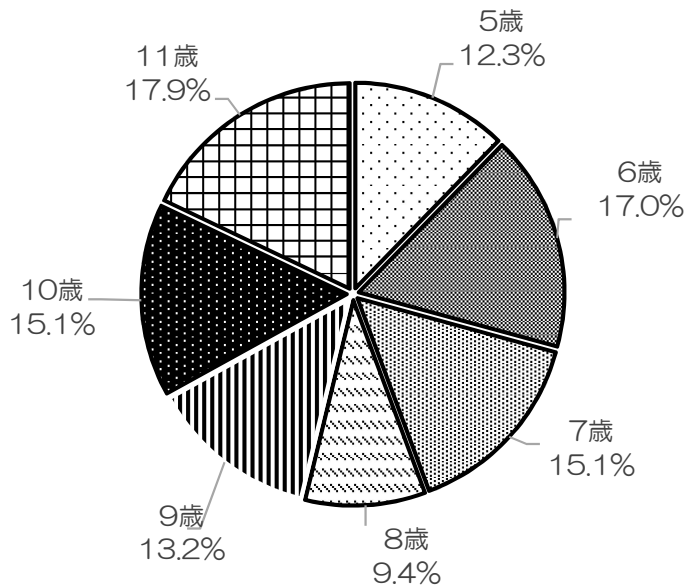


ワクチン接種者（小児）を対象とする前向き観察研究

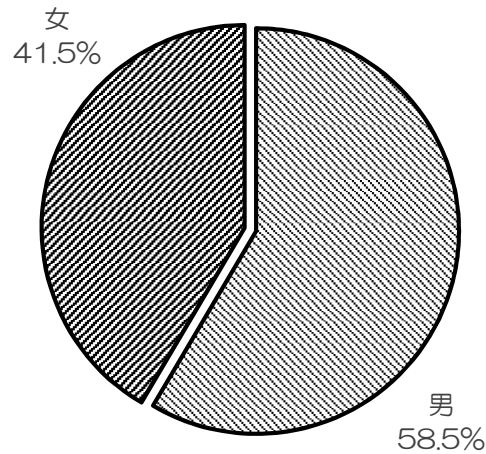
コミナティ筋注被接種者（5歳～11歳）の人口統計学的特性

1回目 被接種者数 106人 5月24日現在

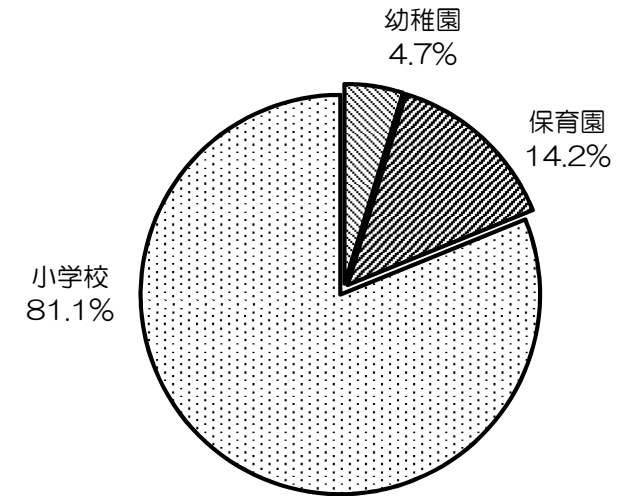
年齢分布



男女比



就学区分



治療中疾患	人数	割合 (%)
気管支喘息	4	3.8%
アトピー性皮膚炎	5	4.7%
てんかん	0	0.0%
その他	13	12.3%
なし	85	80.2%

n=106

複数疾患をお持ちの方もいるため合計は100%ではありません

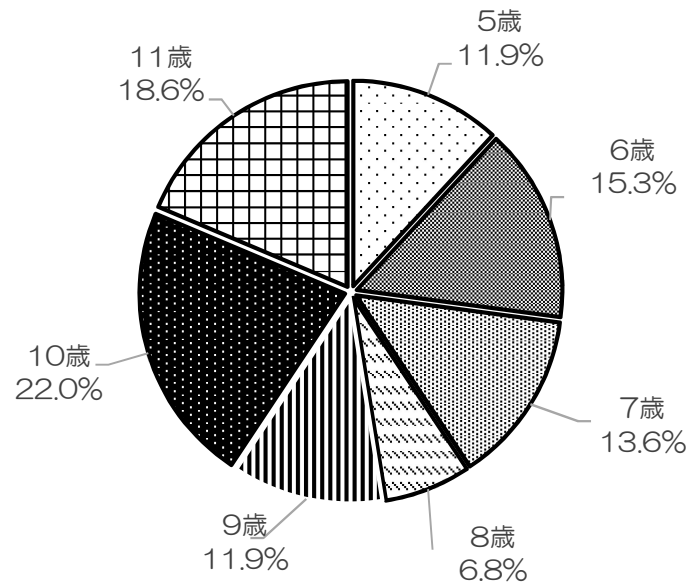
既往歴	人数	割合 (%)
気管支喘息	5	4.7%
悪性腫瘍	0	0.0%
てんかん	0	0.0%
アレルギー症状 (アナフィラキシー等)	4	3.8%
COVID-19既往	15	14.2%
いずれもなし	84	79.2%

n=106

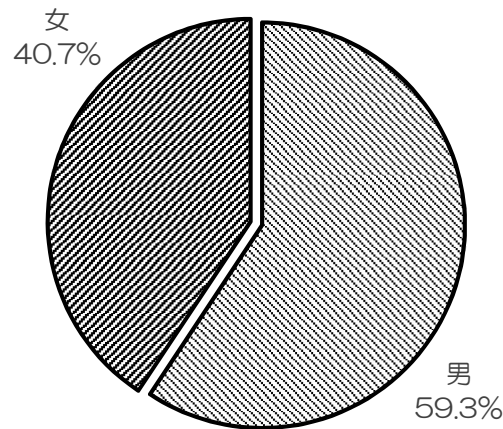
コミナティ筋注被接種者（5歳～11歳）の人口統計学的特性

2回目 被接種者数 89人 5月24日現在

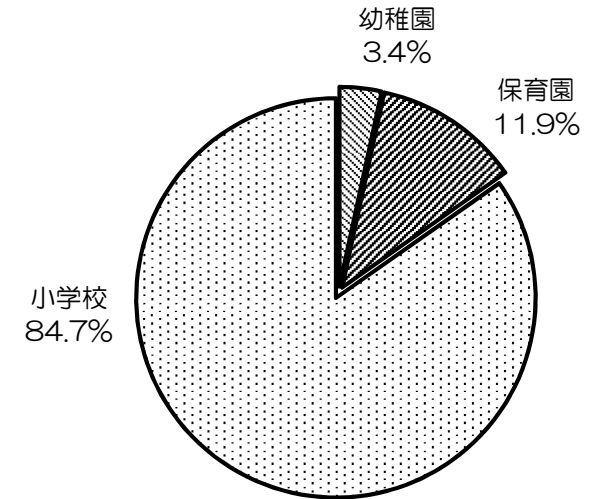
年齢分布



男女比



就学区分



治療中疾患	人数	割合 (%)
気管支喘息	4	3.8%
アトピー性皮膚炎	3	2.8%
てんかん	0	0.0%
その他	10	9.4%
なし	43	40.6%

n=89

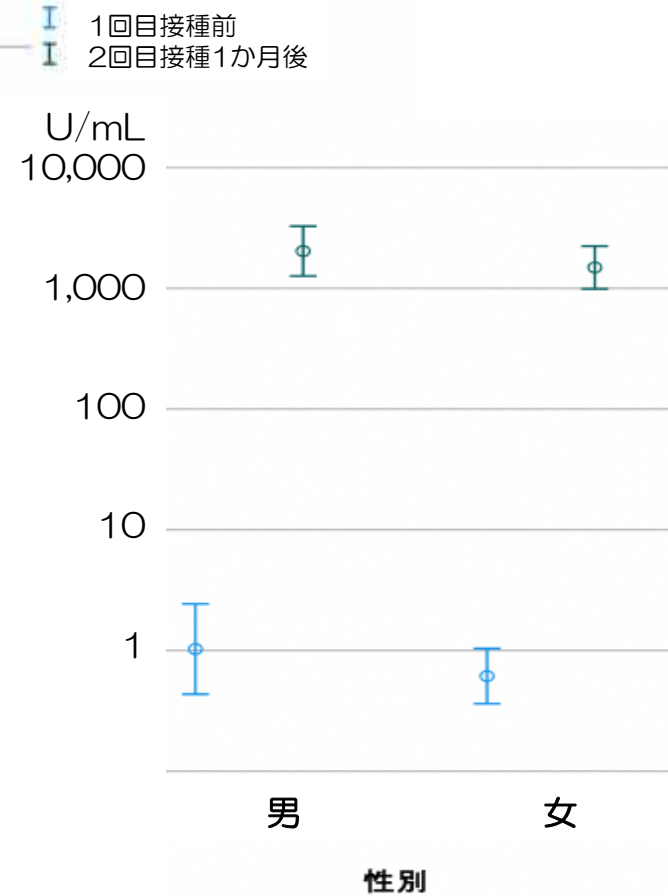
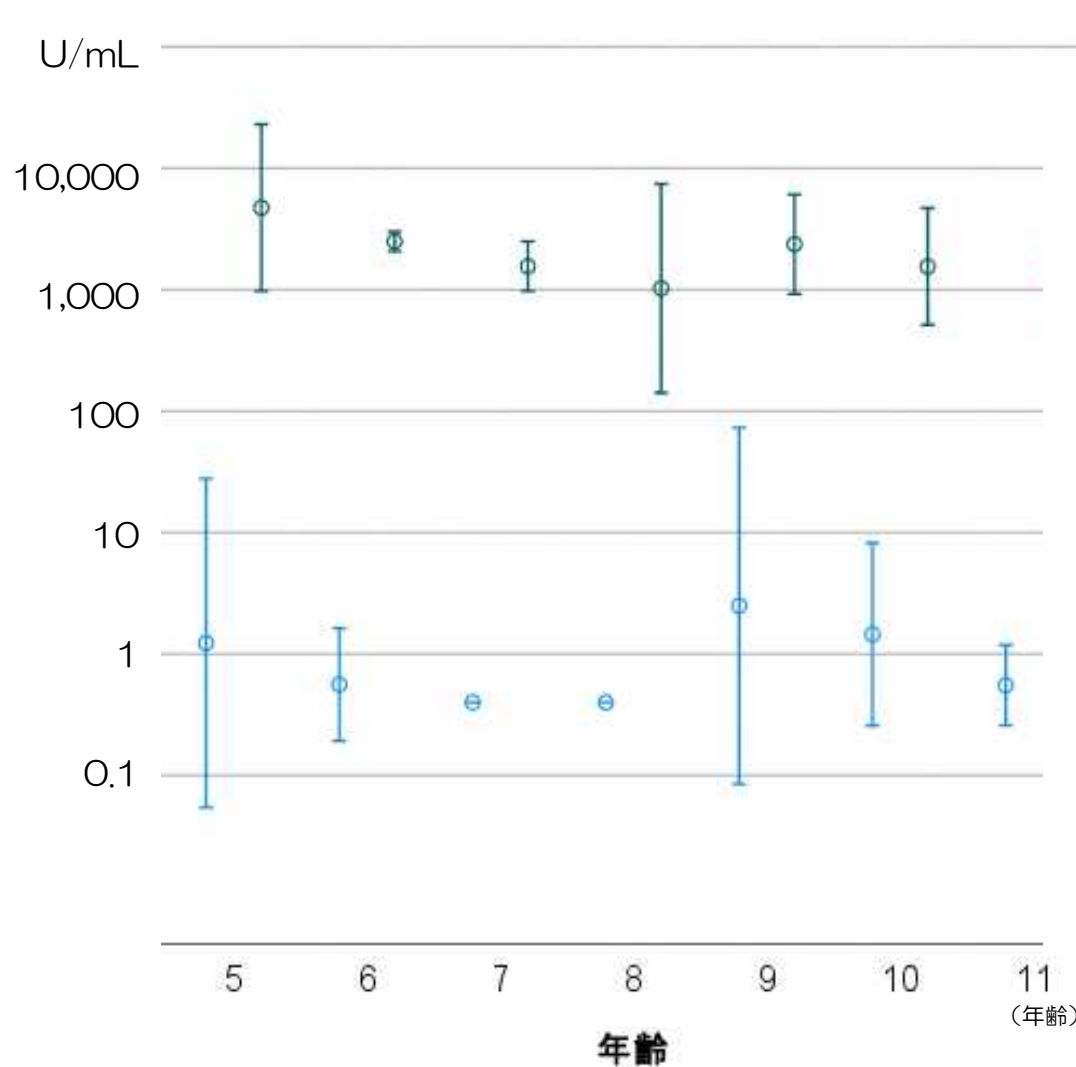
複数疾患をお持ちの方もいるため合計は100%ではありません

既往歴	人数	割合 (%)
気管支喘息	5	4.7%
悪性腫瘍	0	0.0%
てんかん	0	0.0%
アレルギー症状（アナフィラキシー等）	3	2.8%
COVID-19既往（感染時期含む）	9	8.5%
いずれもなし	44	41.5%

n=89



小児（5-11歳） 抗スパイクタンパク質抗体価の推移



エラーバーは母平均の95%信頼区間を示す
1回目接種前と2回目接種1か月後の抗体価のある38人のデータ

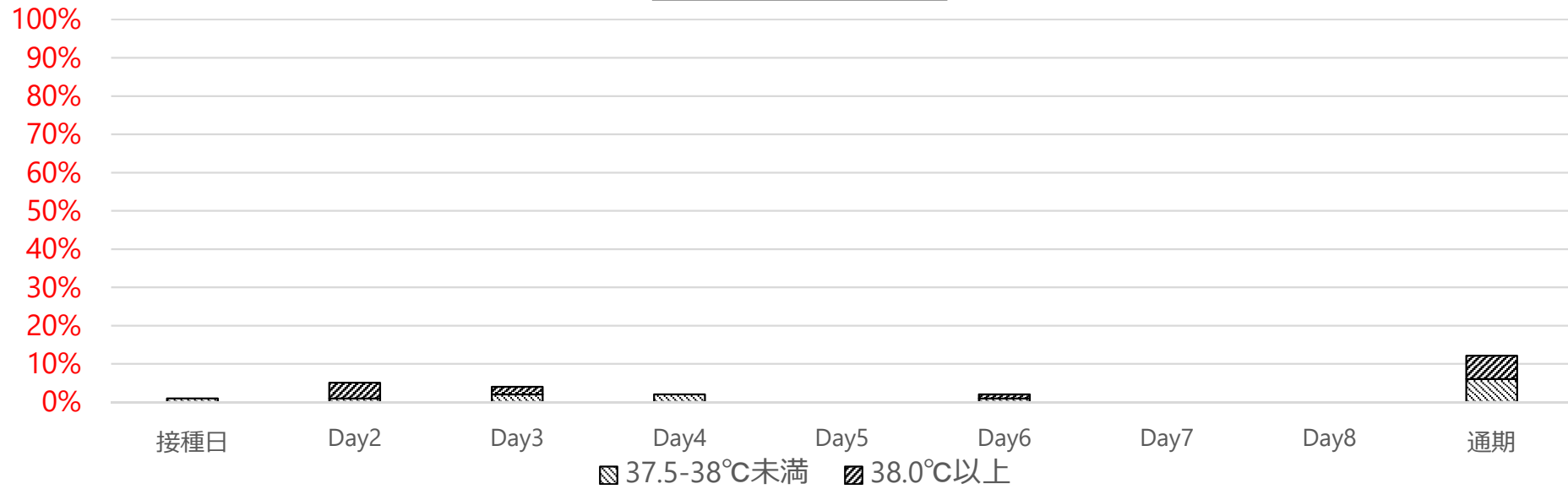
1回目接種前抗体価測定者 59人
 抗N抗体陰性（42人） 抗S抗体価 検出限界以下
 抗N抗体陽性（17人） 抗S抗体価 14（7 - 28）
 注）検出限界0.8以下の値は0.4として幾何平均抗体価を算出

年齢	男	女	合計	抗S抗体価（95%信頼区間）
5	4	1	5	4,732 (973 - 23,002)
6	2	2	4	2,499 (2,071 - 3,016)
7	2	4	6	1,560 (974 - 2,500)
8	1	2	3	1,025 (141 - 7,436)
9	1	3	4	2,371 (923 - 6,089)
10	6	2	8	1,552 (513 - 4,698)
11	5	3	8	1,080 (701 - 1,664)
合計	21	17	38	1,773 (1,302 - 2,416)

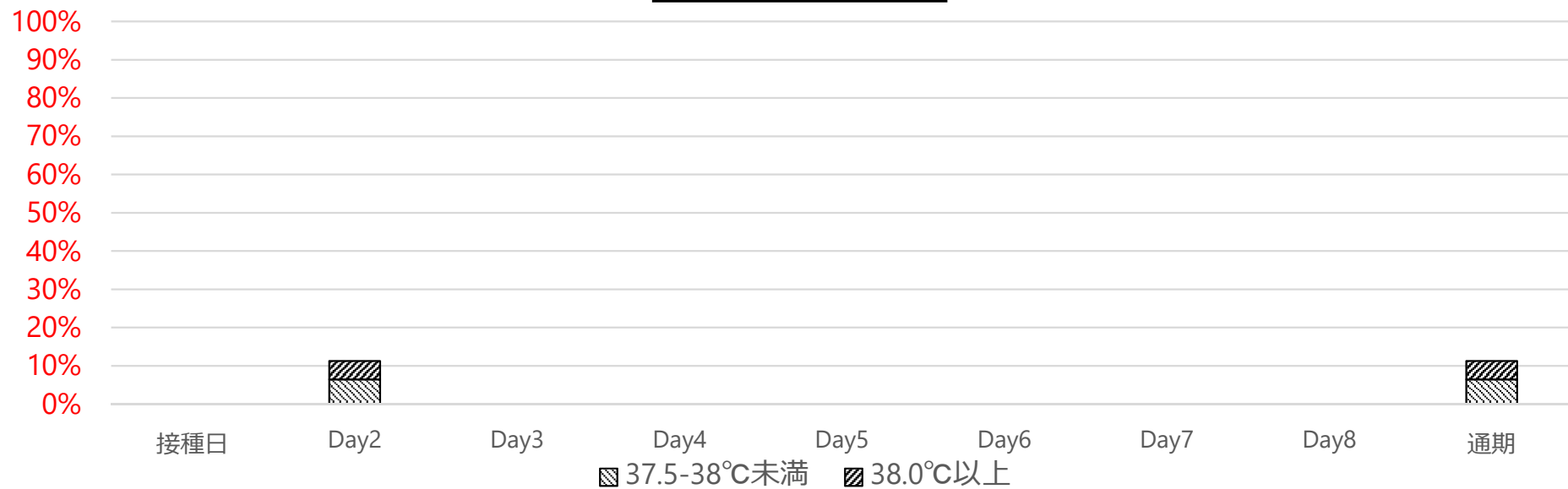


発熱（37.5℃以上）

1回目接種後 n=99

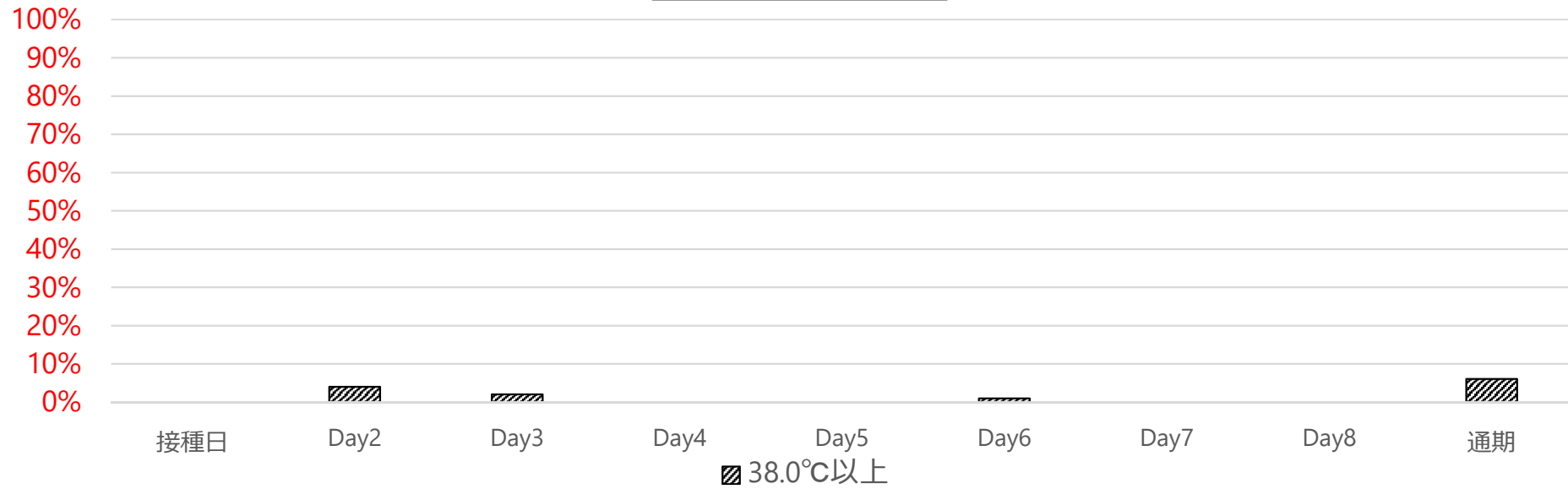


2回目接種後 n=62

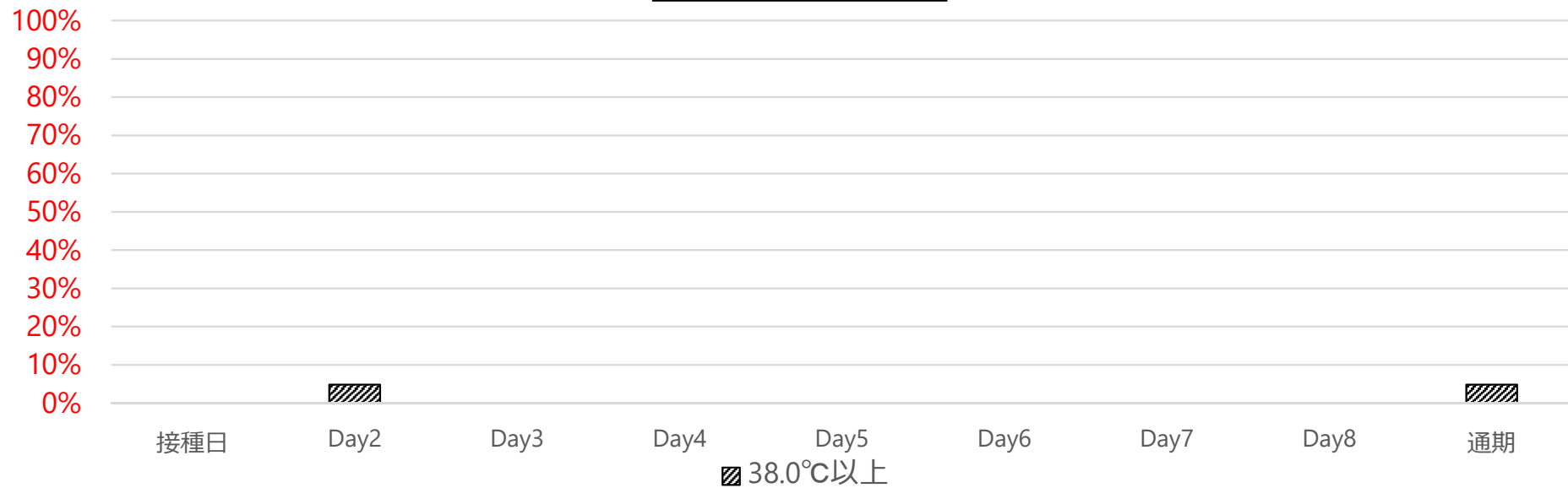


発熱（38.0℃以上）

1回目接種後 n=99



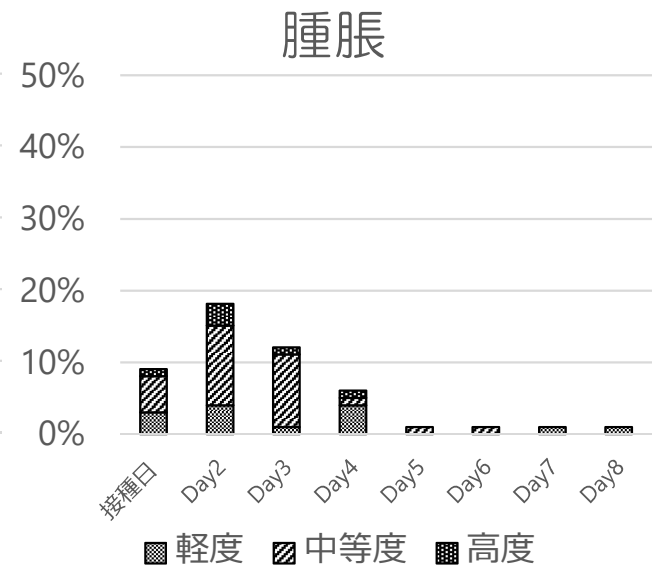
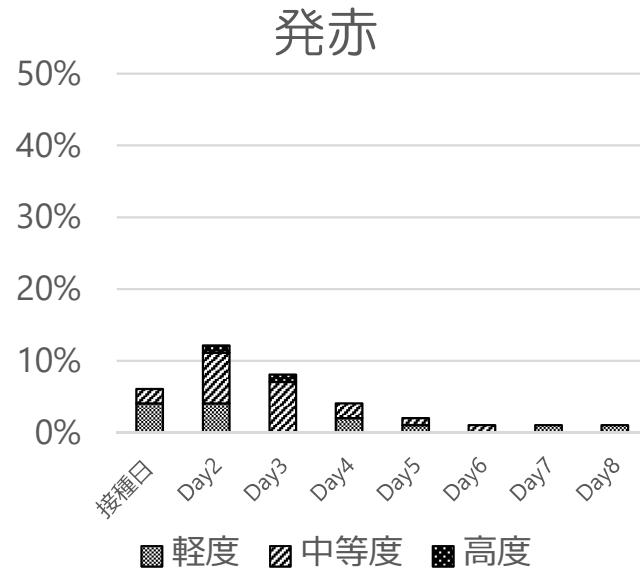
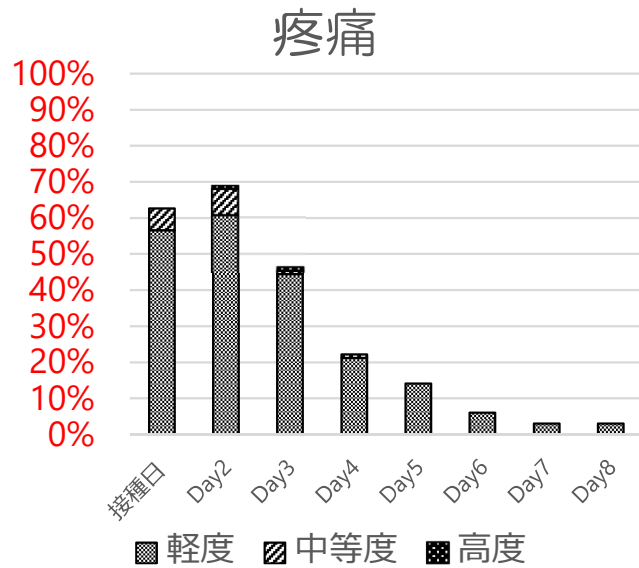
2回目接種後 n=62



接種部位反応①

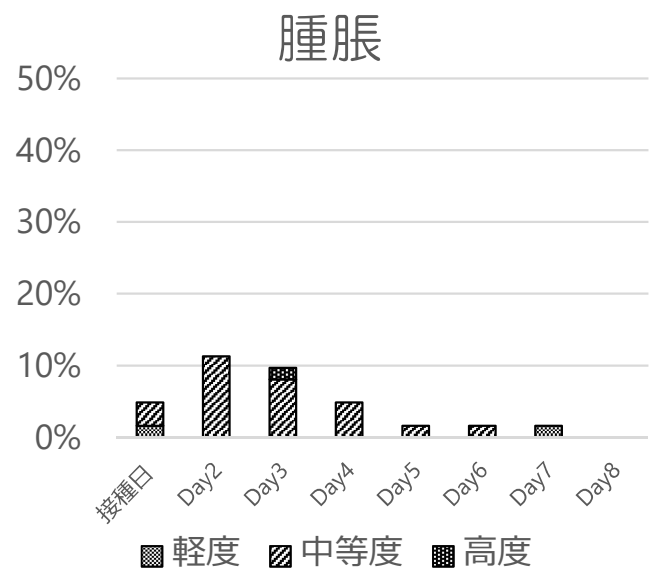
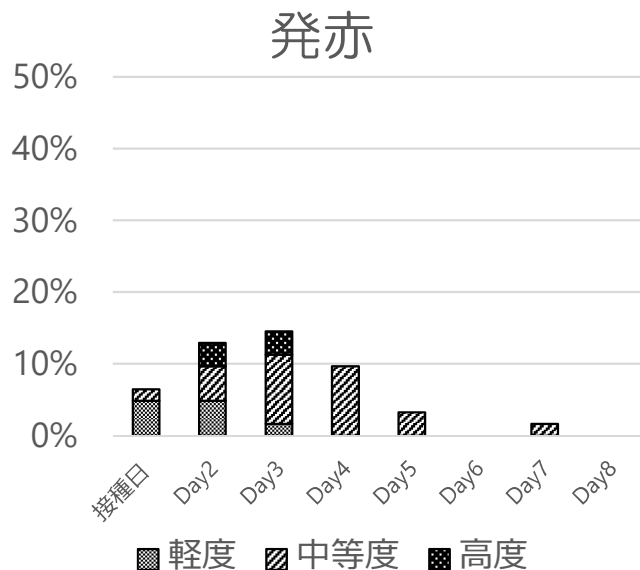
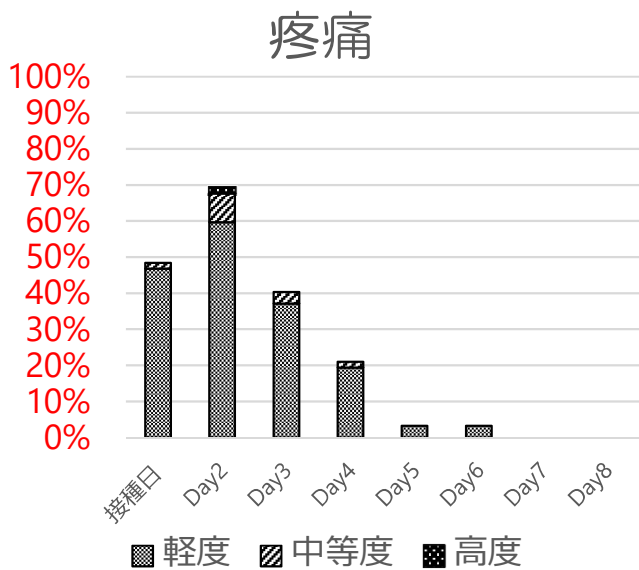
1回目接種後

n=99



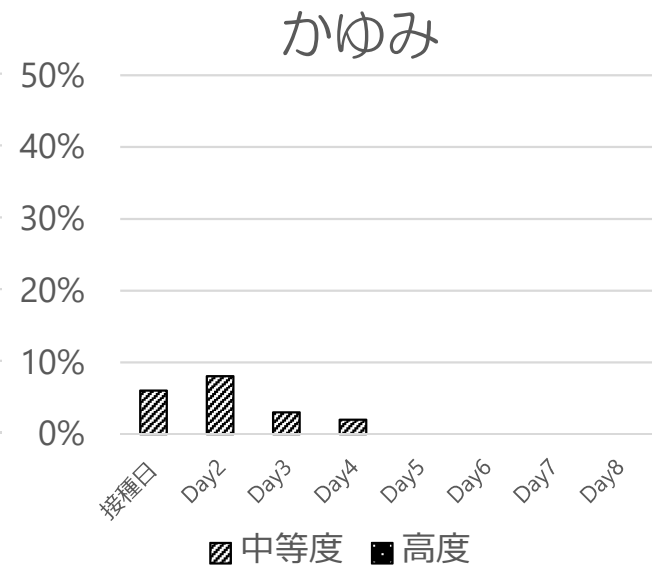
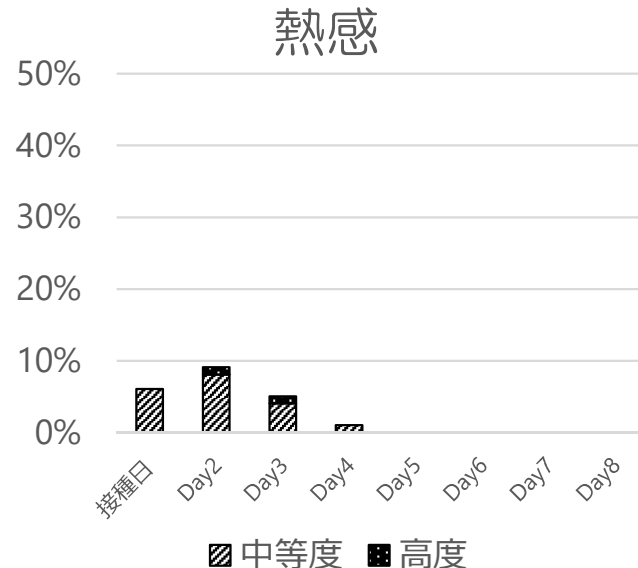
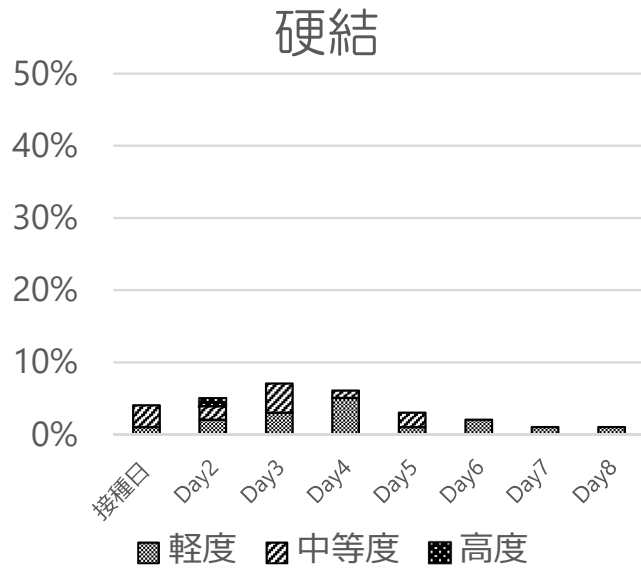
2回目接種後

n=62

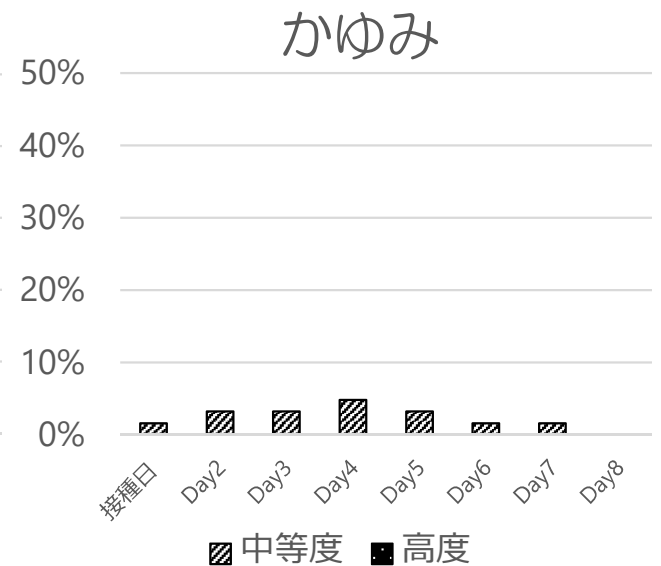
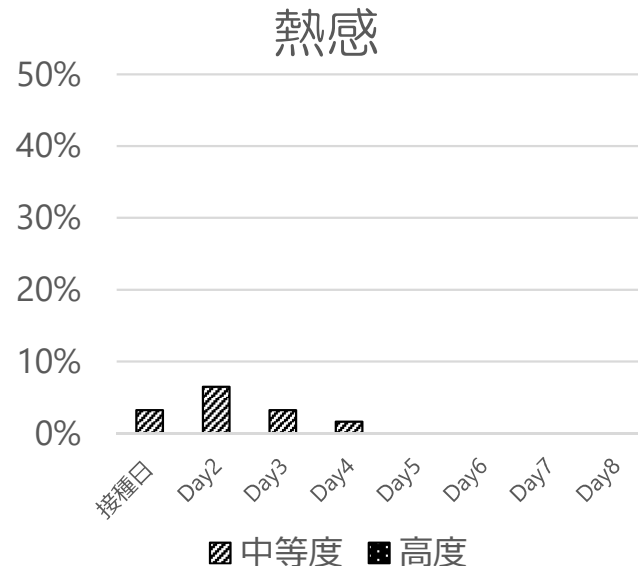
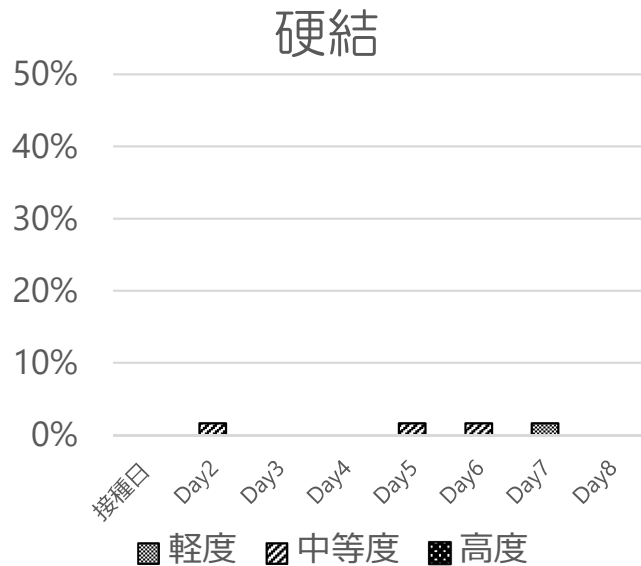


接種部位反応②

1回目接種後 n=99



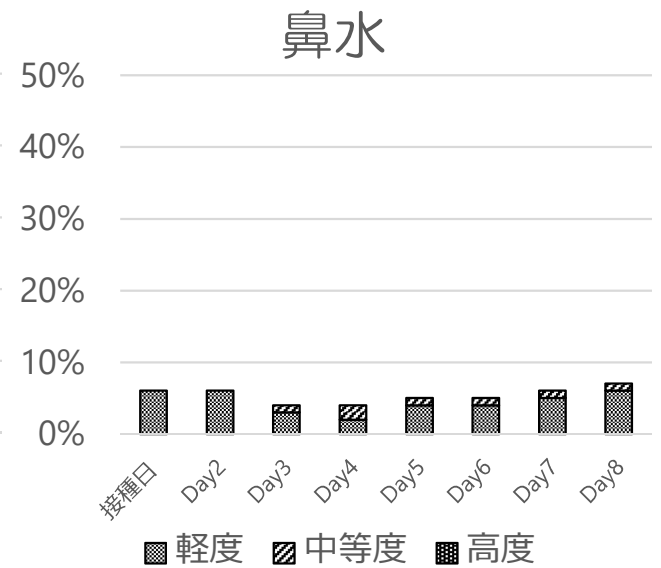
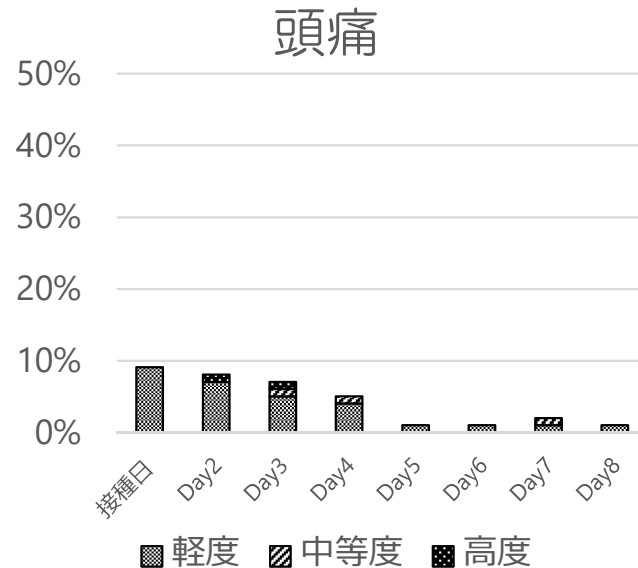
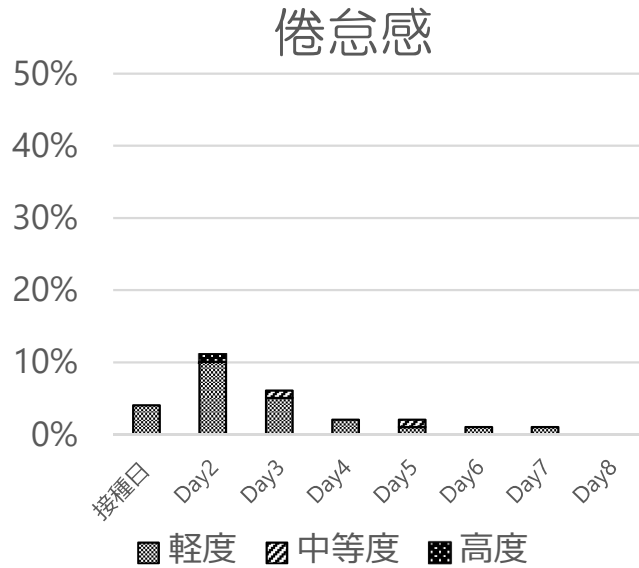
2回目接種後 n=62



全身症状

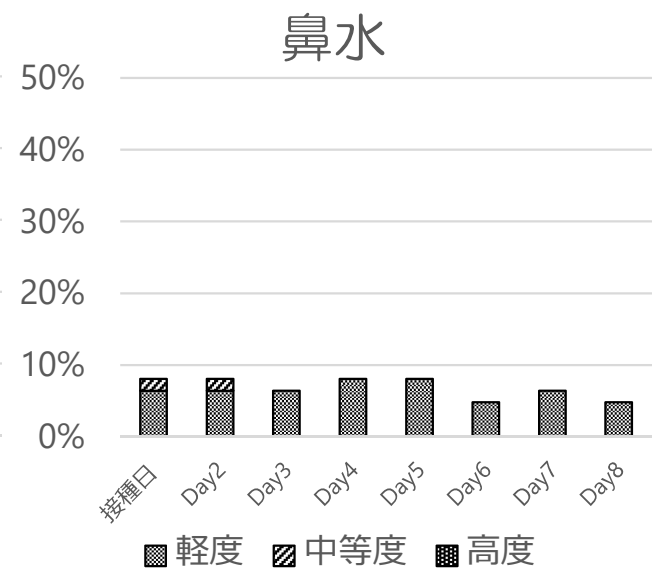
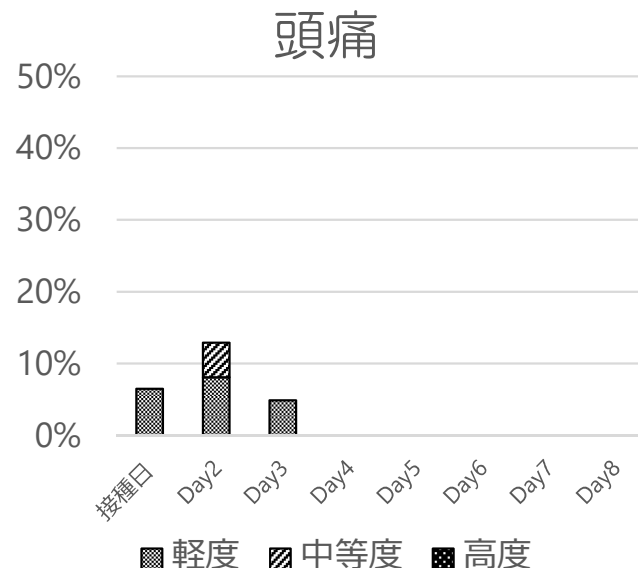
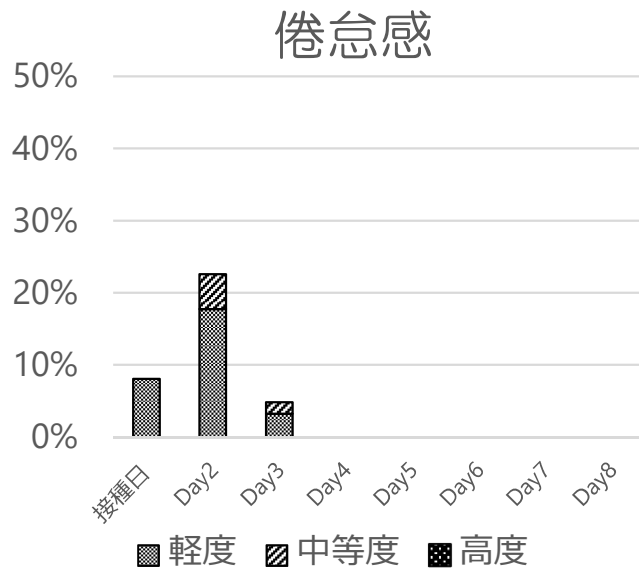
1回目接種後

n=99



2回目接種後

n=62



参考

コミナティ筋注初回シリーズ接種後 2022年（東京都医師会,NHO,JCHO,順天堂） 5歳～11歳		
途中経過	99人	62人
	1回目 %（95%信頼区間）	2回目 %（95%信頼区間）
発熱 (37.5℃以上)	12.1 (6.4 -20.2)	11.3 (4.7 -21.9)
発熱 (38.0℃以上)	6.1 (2.3 -12.7)	4.8 (1.0 -13.5)
発赤	14.1 (8.0 -22.6)	21.0 (11.7 -33.2)
疼痛	79.8 (70.5 -87.2)	77.4 (65.0 -87.1)
腫脹	21.2 (13.6 -30.6)	14.5 (6.9 -25.8)
硬結	9.1 (4.2 -16.6)	3.2 (0.4 -11.2)
熱感	12.1 (6.4 -20.2)	8.1 (2.7 -17.8)
かゆみ	10.1 (5.0 -17.8)	4.8 (1.0 -13.5)
倦怠感	17.2 (10.3 -26.1)	22.6 (12.9 -35.0)
頭痛	18.2 (11.1 -27.2)	14.5 (6.9 -25.8)
鼻水	16.2 (9.5 -24.9)	11.3 (4.7 -21.9)

Data Cutoff Date 2022/5/24 15:00

コミナティ筋注初回シリーズ接種後 2021年（NHO,JCHO,JOHAS） 20歳以上		
	19,792人	19,592人
	1回目 %（95%信頼区間）	2回目 %（95%信頼区間）
発熱 (37.5℃以上)	3.3 (3.1 -3.6)	38.1 (37.4 -38.8)
発熱 (38.0℃以上)	0.9 (0.8 -1.0)	21.3 (20.8 -21.9)
発赤	13.9 (13.4 -14.3)	15.9 (15.4 -16.5)
疼痛	92.0 (91.6 -92.3)	89.5 (89.1 -89.9)
腫脹	12.5 (12.0 -12.9)	14.1 (13.6 -14.6)
硬結	10.6 (10.2 -11.1)	10.1 (9.6 -10.5)
熱感	12.9 (12.4 -13.3)	19.0 (18.5 -19.6)
かゆみ	8.0 (7.6 -8.4)	11.9 (11.5 -12.4)
倦怠感	23.2 (22.6 -23.8)	68.8 (68.1 -69.4)
頭痛	21.3 (20.8 -21.9)	53.1 (52.4 -53.8)
鼻水	10.2 (9.8 -10.6)	12.1 (6.4 -20.2)

Data Cutoff Date 2021/8/25

1回目接種後

n=55*

接種後8日目以降の健康観察日誌記録

		コミナティ筋注（5歳～11歳） 1回目接種後		
		Day9	Day10	Day10 以降
局所反応	発熱	0.0%	0.0%	0.0%
	発赤	1.8%	1.8%	1.8%
	腫脹	1.8%	1.8%	1.8%
	硬結	0.0%	0.0%	0.0%
	疼痛	3.6%	3.6%	1.8%
	熱感	0.0%	0.0%	0.0%
全身反応	かゆみ	0.0%	0.0%	0.0%
	頭痛	1.8%	0.0%	0.0%
	倦怠感	0.0%	0.0%	0.0%
	鼻水	9.1%	9.1%	5.5%

2回目接種後

n=58*

接種後8日目以降の健康観察日誌記録

		コミナティ筋注（5歳～11歳） 2回目接種後		
		Day9	Day10	Day10 以降
局所反応	発熱	0.0%	0.0%	0.0%
	発赤	0.0%	0.0%	0.0%
	腫脹	0.0%	0.0%	0.0%
	硬結	0.0%	0.0%	0.0%
	疼痛	0.0%	0.0%	0.0%
	熱感	0.0%	0.0%	0.0%
全身反応	かゆみ	0.0%	0.0%	0.0%
	頭痛	0.0%	0.0%	0.0%
	倦怠感	0.0%	0.0%	0.0%
	鼻水	3.5%	3.5%	1.7%

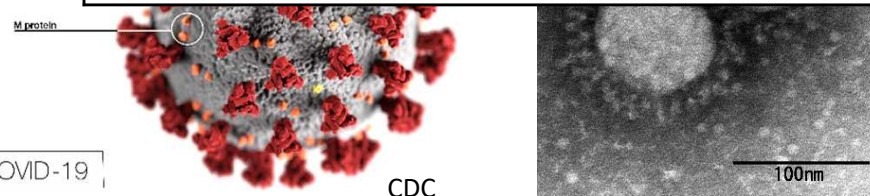
* 回収中および記載内容確認中の日誌が反映されていないため、2回目接種後が1回目接種後よりn数が多く反映されています。

5～11歳の小児を対象としたファイザー社ワクチン初回シリーズ接種後 まとめ

- 2022年1月21日に特例承認となり、2022年2月21日の省令改正で臨時接種の対象となった新型コロナワクチン「コミナティ筋注5～11歳用」を初回接種した調査対象者等に対し、2022年3月4日から調査を開始した。2022年5月24日までに、106人が1回目接種し、59人が2回目接種した。
- コミナティ筋注5～11歳用1回目接種の被接種者は5歳が12.3%、6歳が17.0%、7歳が15.1%、8歳が9.4%、9歳が13.2%、10歳が15.1%、11歳が17.9%であった。男児58.5%、女児41.5%であった。コミナティ筋注5歳～11歳用2回目接種の被接種者は5歳が11.9%、6歳が15.3%、7歳が13.6%、8歳が6.8%、9歳が11.9%、10歳が22.0%、11歳が18.6%であった。男児59.3%、女児40.7%であった。
- 抗体価を測定した小児59人のうち、コミナティ筋注5歳～11歳用1回目接種前と2回目接種1か月後の抗体価を測定した38人では接種1か月後の抗スパイクタンパク質抗体（抗S抗体）の幾何平均抗体価は1,773U/mLだった。接種前抗体価で調整した重回帰分析では年齢が上昇するに伴って、抗体価は減少したが、性別および抗ヌクレオカプシドタンパク質抗体（抗N抗体）が陽性であるか否かは関連しなかった。
- コミナティ筋注5歳～11歳用について1回目接種後1週間（Day8）の日誌が回収できた99人では、37.5℃以上の発熱が12.1%（38℃以上は6.1%）にみられ、局所反応は疼痛が79.8%にみられた。2回目接種後1週間（Day8）までの日誌が回収できた62人では、37.5℃以上の発熱が11.3%（38℃以上は4.8%）にみられ、局所反応は疼痛が77.4%にみられた。
- コミナティ筋注5歳～11歳用1回目接種後、4.0%の被接種者が病休を取得していた。2回目接種では現時点では病休取得者は報告されていない。

E protein	第81回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、 令和4年度第6回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全 対策部会安全対策調査会 (合同開催)	資料 1-10
S protein	2022 (令和4) 年7月8日	

課題番号 21HA2005



COVID-19

CDC

国立感染症研究所ホームページ



mRNAワクチン初回接種者に対する 3回目接種後中間報告 (7)

代表研究者

伊藤 達也 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 特任教授

分担研究者

橋 達 地域医療機能推進機構・本部・理事

土田 尚 国立病院機構本部総合研究センター 治験研究部長

金子 善博 労働者健康安全機構本部本部 研究ディレクター

高橋 宣賢 国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター長

鈴木 忠樹 国立感染症研究所 感染病理部長

飛田 護邦 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 兼任准教授

研究事務局

順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 薬事研究・治験センター
 予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 & 医薬品等安全対策部会安全対策調査会 2022/7/8



リスクコミュニケーションの一環として治験と同様の方法で、安全性情報を収集し、厚労省の専門家会議を通じて、国民の皆様にも本ワクチンの安全性情報を発信することを目的とする。免疫を惹起することに伴う発熱、倦怠感などの副反応疑いの情報を正確に把握し情報発信する。

主な調査目的：SARS-CoV-2 ワクチン追加接種（3回目接種）者の接種4週後までの安全性

- 体温、接種部位反応、全身反応（日誌）、胸痛発現時の詳細情報
- 副反応疑い、重篤なAE（因果関係問わず）のコホート調査による

頻度調査

- SARS-CoV-2ワクチン追加接種者の最終接種12か月までの

ブレークスルー感染率、重篤なAE（因果関係問わず）、追加接種者の最終接種

12か月後までのCOVID-19抗体価（調査対象者の一部）（予定）

- NHO、JCHOの職員、自衛隊職員等、研究班の募集による調査参加希望者（初回接種コミュニティ筋注またはスパイクボックス筋注、追加接種コミュニティ筋注またはスパイクボックス筋注）

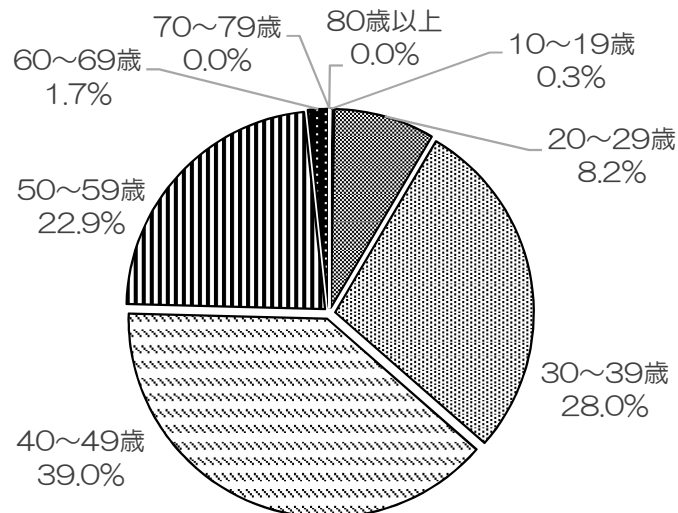


ワクチン接種者を対象とする前向き観察研究

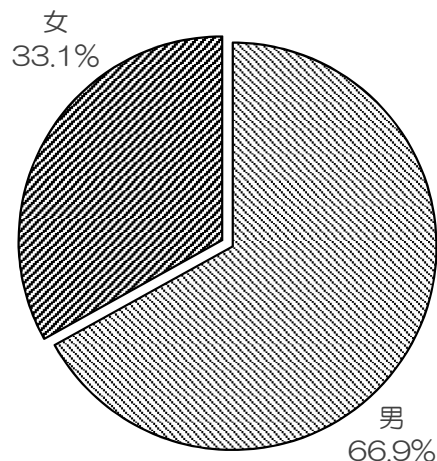
スパイクバックス筋注初回接種後のコミュニティ筋注追加接種 被接種者の人口統計学的特性

被接種者数 354人 6月17日現在

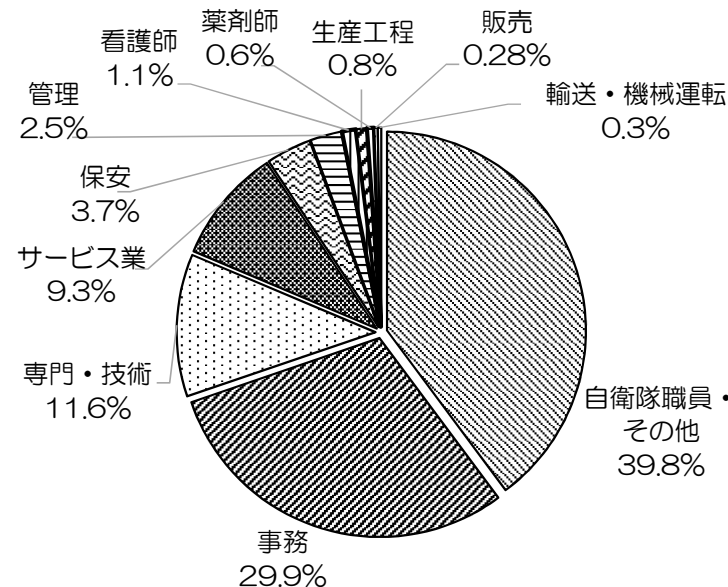
年齢分布



男女比



職種



【参考】65歳以上 0人 (0%)

治療中疾患	人数	割合
高血圧	15	4.2%
脂質異常症	18	5.1%
糖尿病	8	2.3%
気管支喘息	4	1.1%
アトピー性皮膚炎	15	4.2%
その他	42	11.8%
なし	268	75.7%

n=354*

既往歴	人数	割合
気管支喘息	22	6.2%
悪性腫瘍	2	0.6%
COVID-19	10	2.8%
いずれもなし	322	91.0%

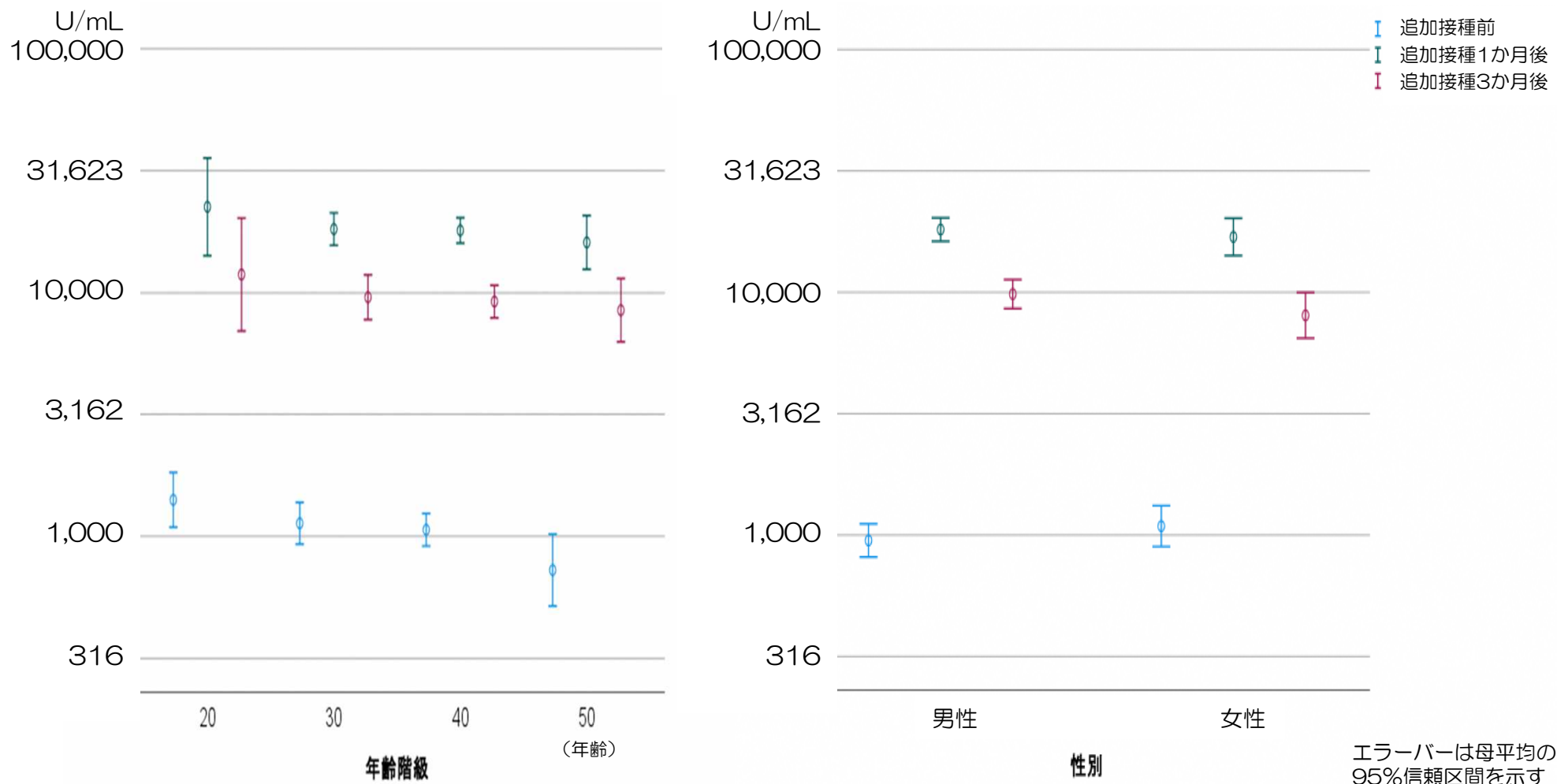
n=354*

* 3回目接種した354人のうち、288人は初回接種コホート調査に参加していません。

複数疾患をお持ちの方もいるため合計は100%ではありません



コミュニティ筋注3回目追加接種後 （スパイクバックス筋注初回接種後） 抗スパイクタンパク質抗体価の推移



	合計	男	女	全体	男	女
20	9	6	3	追加接種前 992 (878 - 1,122)	951 (813 - 1,113)	1,089 (897 - 1,322)
30	47	31	16	追加接種1か月後 17,757 (16,174 - 19,495)	18,152 (16,246 - 20,281)	16,920 (14,177 - 20,195)
40	76	53	23	追加接種3か月後 9,239 (8,228 - 10,375)	9,843 (8,579 - 11,293)	8,041 (6,474 - 9,986)
50以上	47	33	14			
合計	179	123	56			

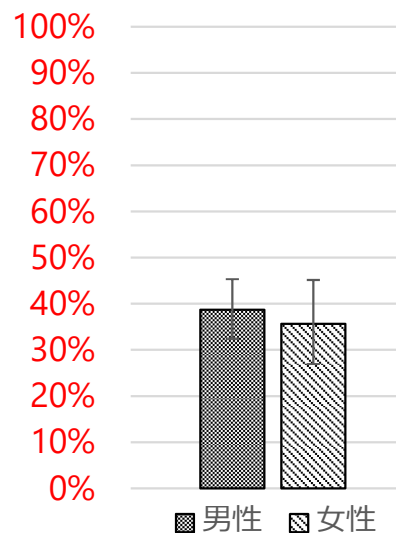
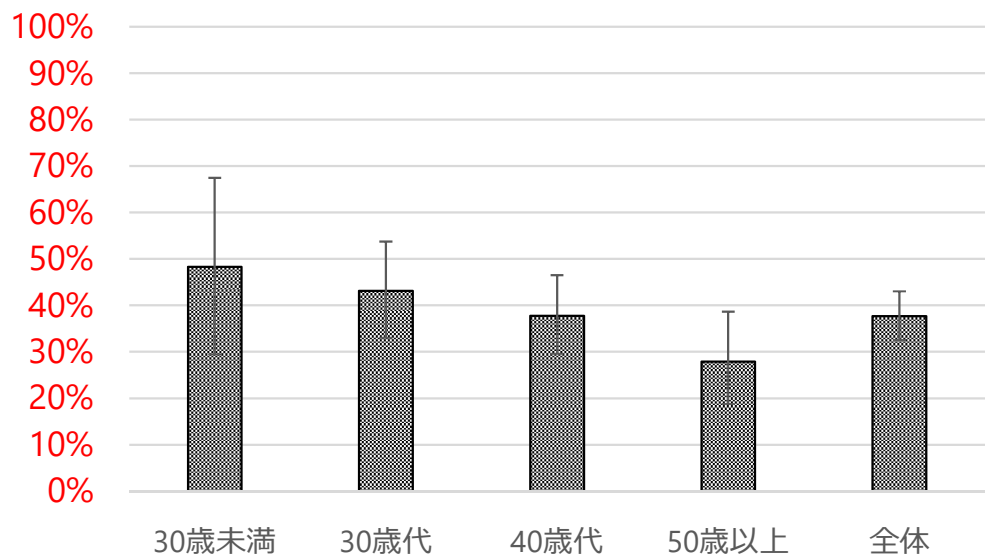
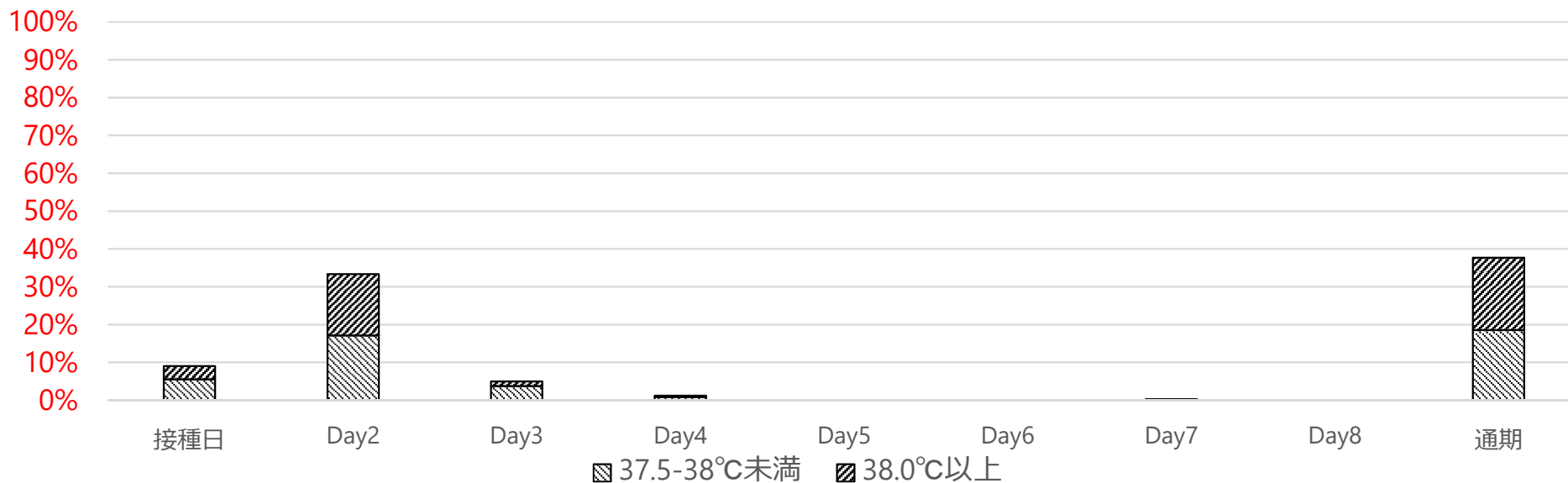
年齢階級別数値はP30参照



発熱（37.5℃以上）

スパイクバックス筋注初回接種後のコミナティ筋注追加接種後

n=345

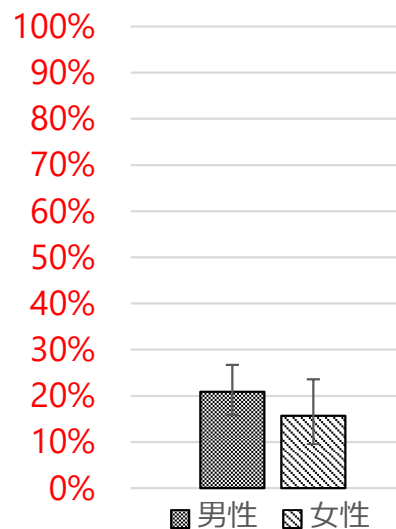
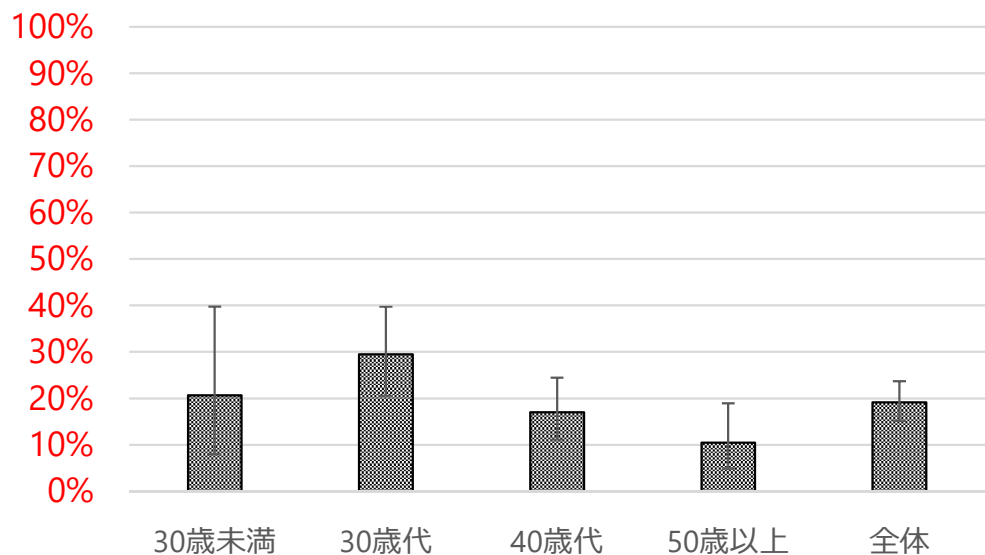
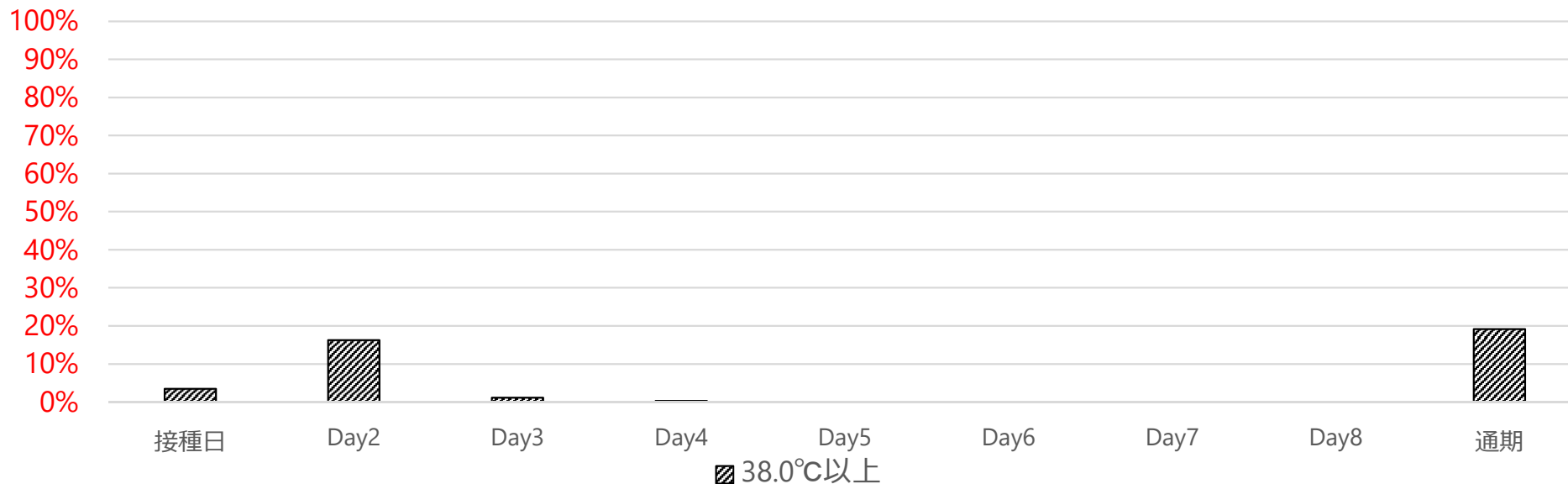


	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

発熱（38.0℃以上）

スパイクバックス筋注初回接種後のコミナティ筋注追加接種後

n=345

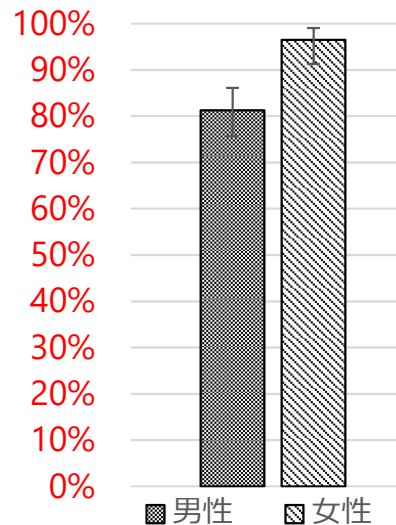
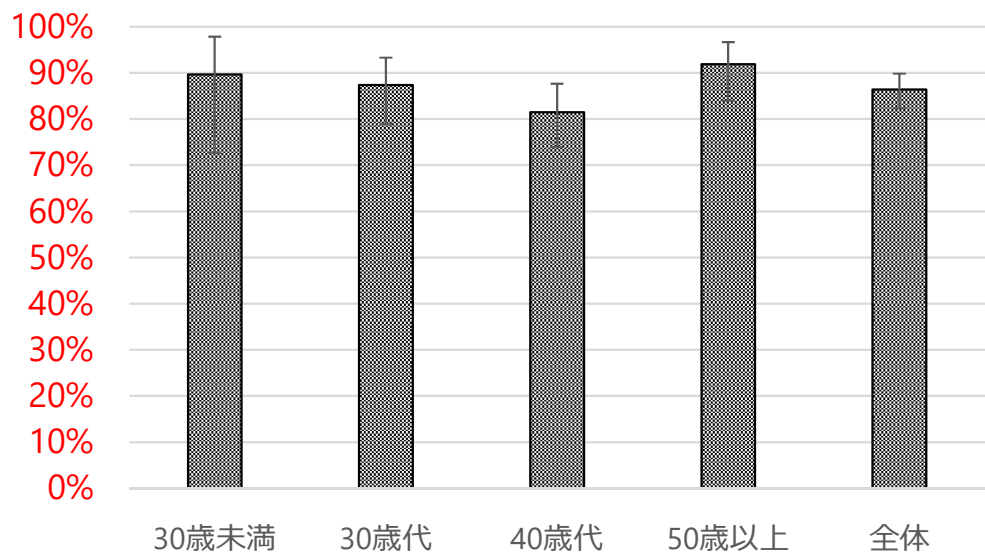
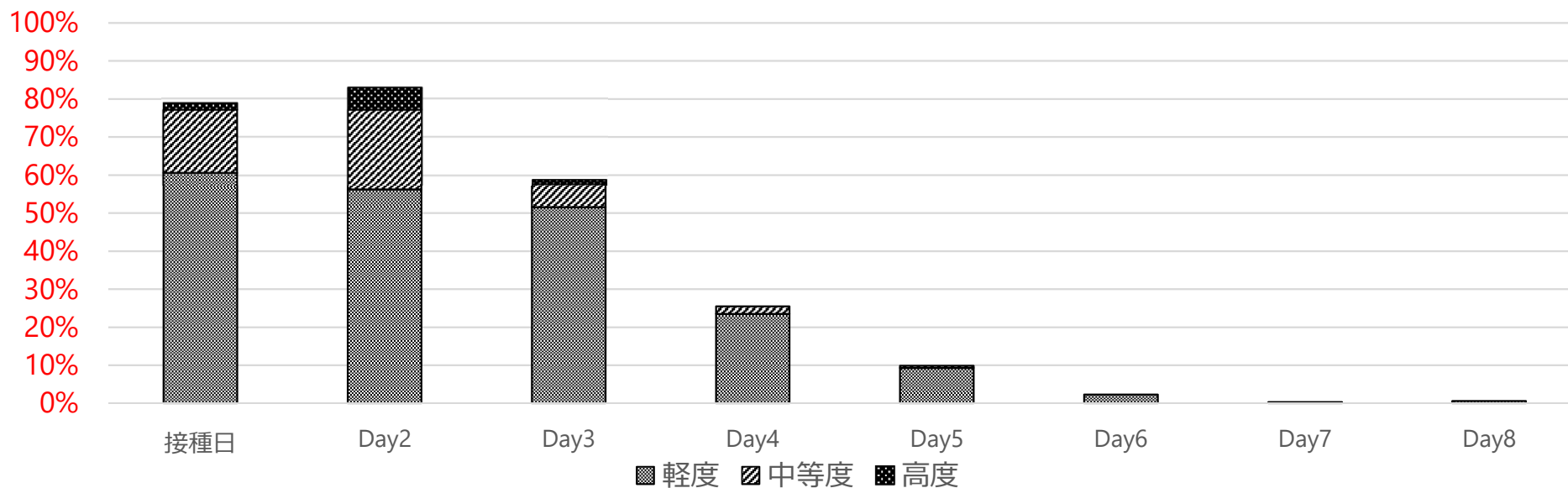


	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

接種部位疼痛

スパイクバックス筋注初回接種後のコミナティ筋注追加接種後

n=345

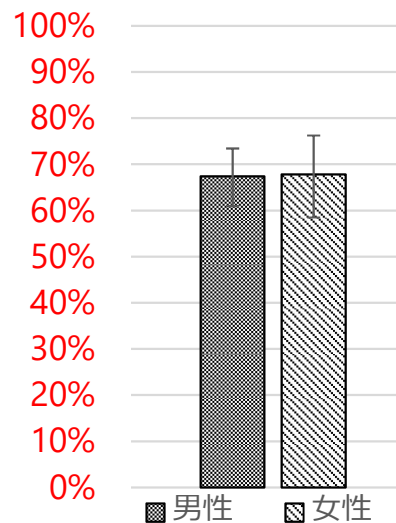
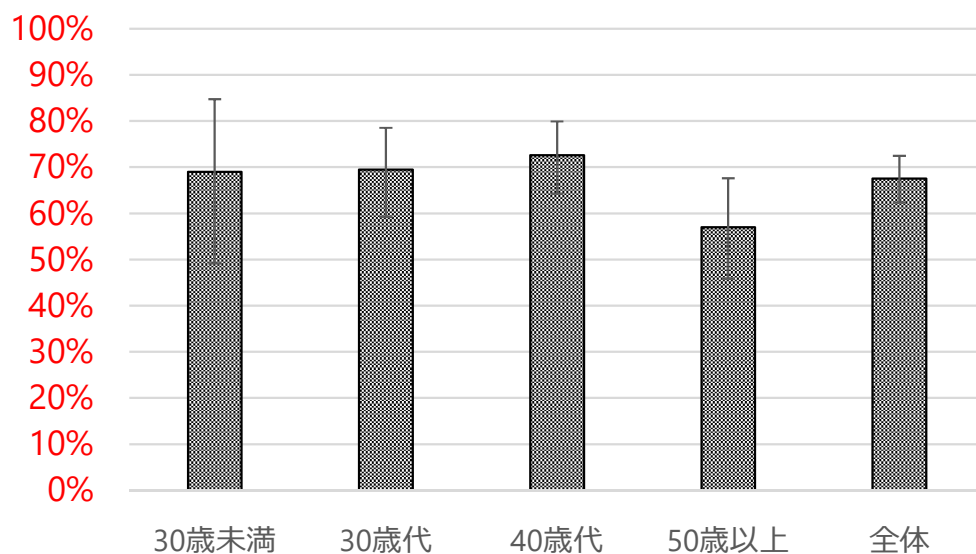
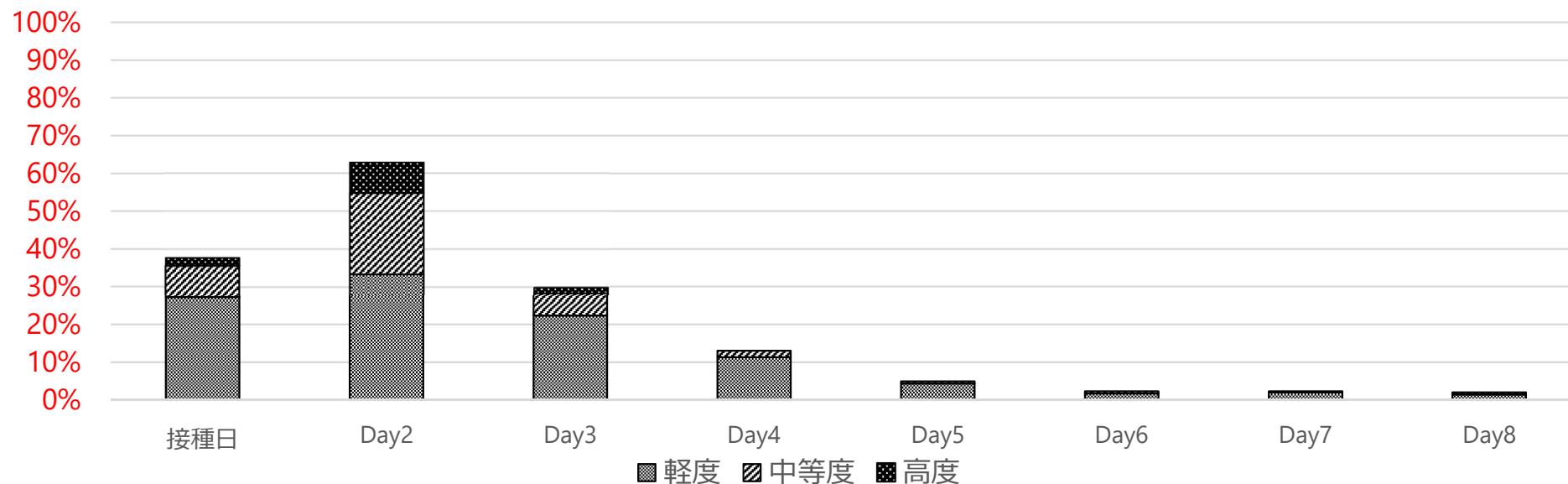


	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

全身倦怠感

スパイクバックス筋注初回接種後のコミナティ筋注追加接種後

n=345

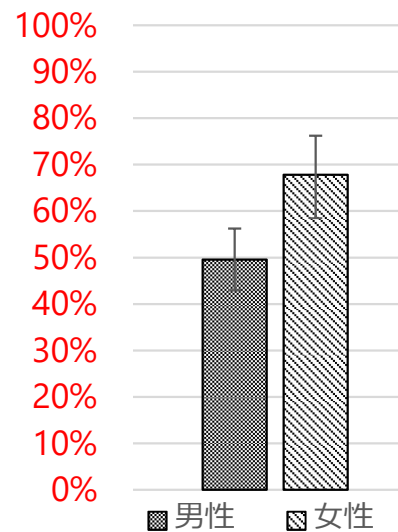
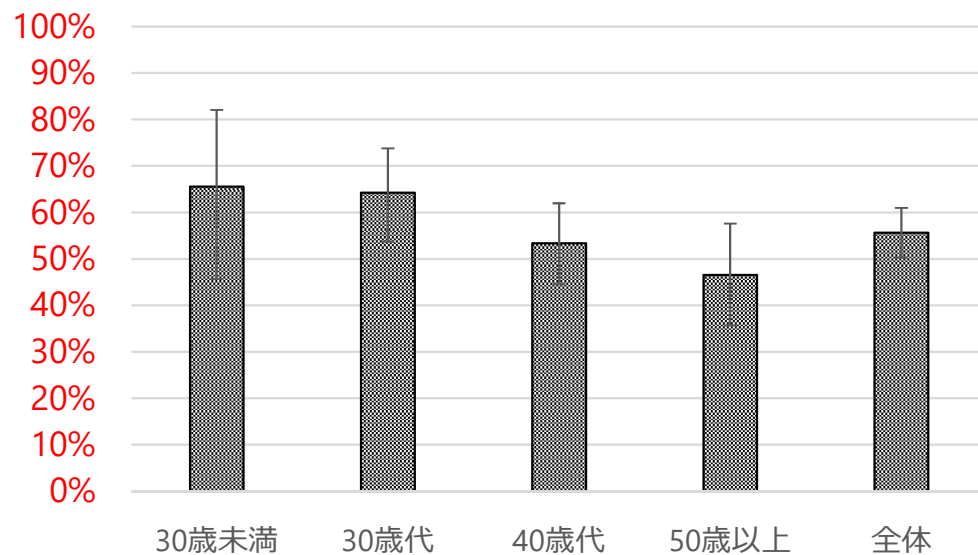
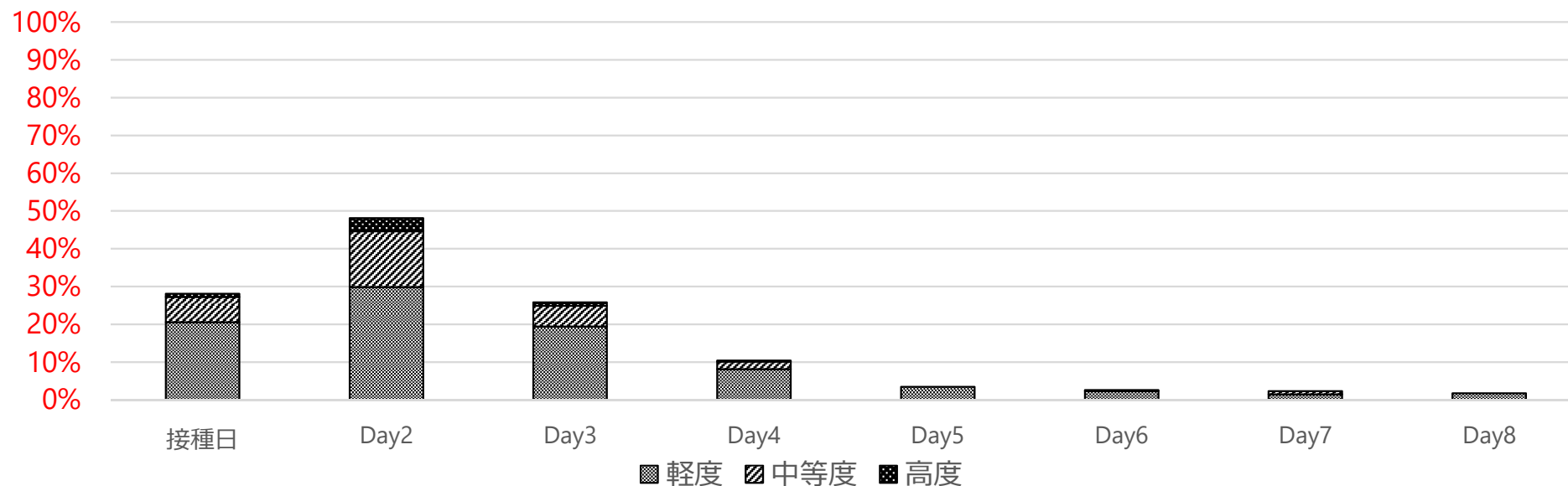


	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

頭痛

スパイクバックス筋注初回接種後のコミナティ筋注追加接種後

n=345

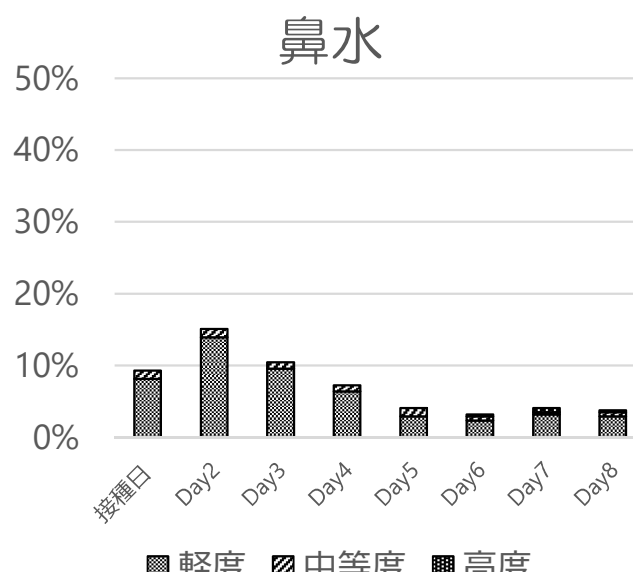
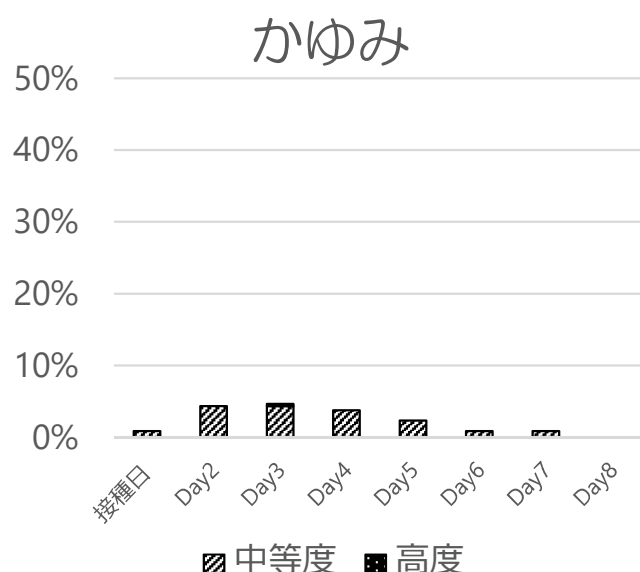
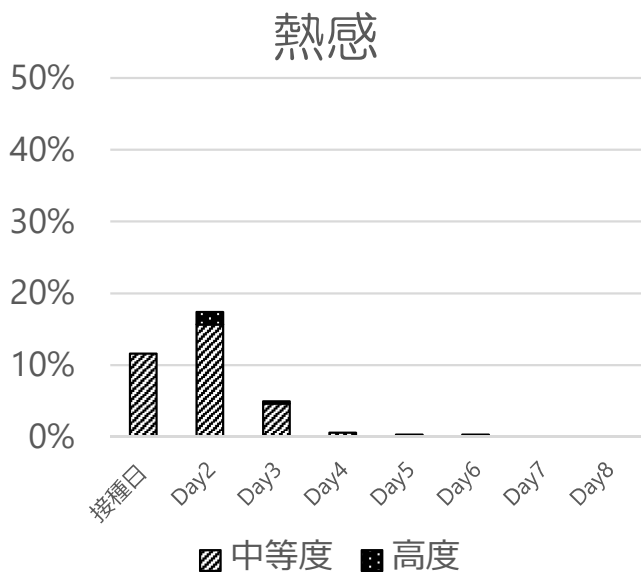
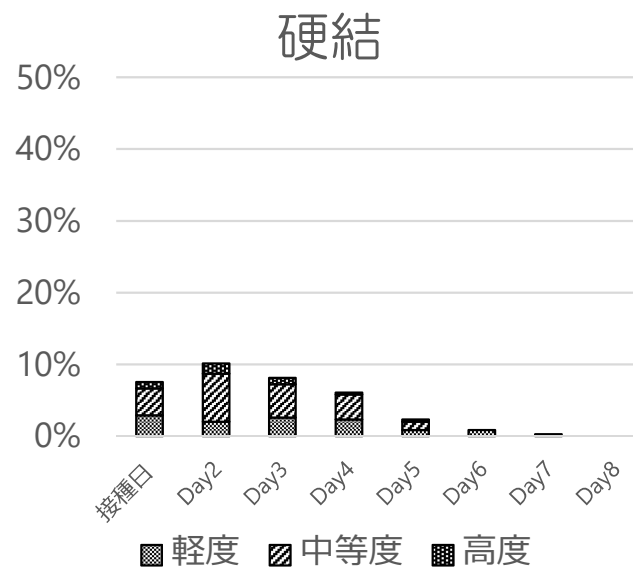
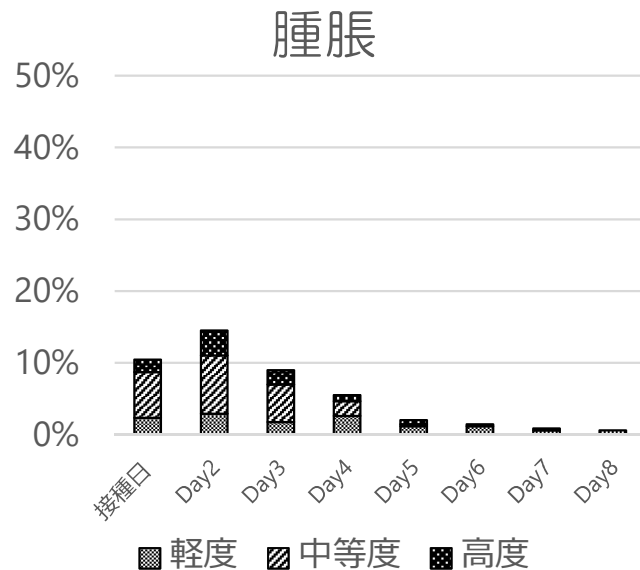
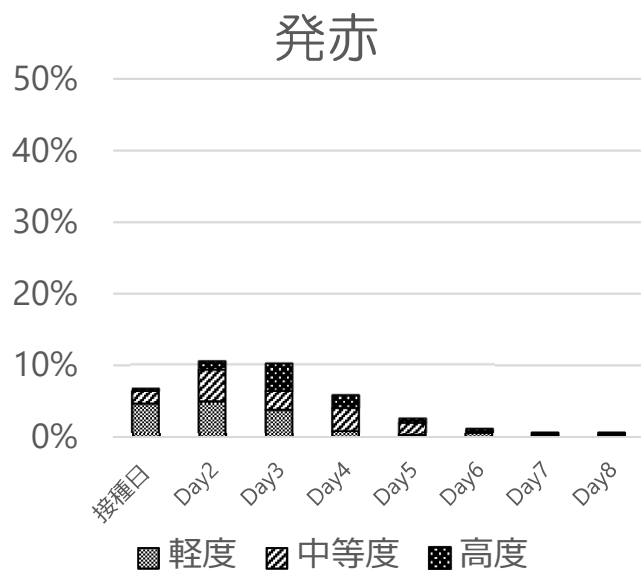


	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

接種部位反応・全身症状

スパイクバックス筋注初回接種後のコミナティ筋注追加接種後

n=345



スパイクバックス筋注初回接種後のコミナティ筋注追加接種後

n=334

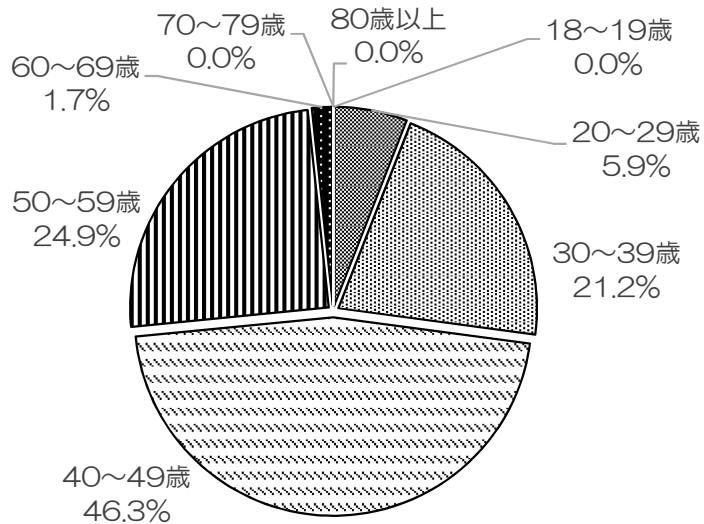
接種後8日目以降の健康観察日誌記録

		コミナティ筋注 3回目接種後		
		Day9	Day10	Day10 以降
局所反応	発熱	0.00%	0.00%	0.60%
	発赤	0.30%	0.30%	0.30%
	腫脹	0.00%	0.00%	0.00%
	硬結	0.00%	0.00%	0.00%
	疼痛	0.00%	0.00%	0.00%
	熱感	0.00%	0.00%	0.00%
全身反応	かゆみ	0.00%	0.00%	0.00%
	頭痛	1.20%	1.20%	0.30%
	倦怠感	1.20%	0.60%	0.30%
	鼻水	3.29%	2.40%	1.50%

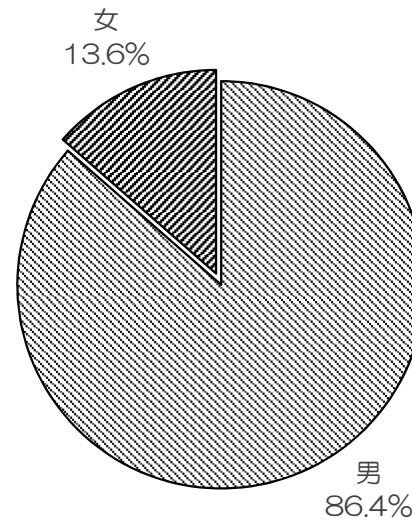
スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種 被接種者の人口統計学的特性

被接種者数 354人 6月17日現在

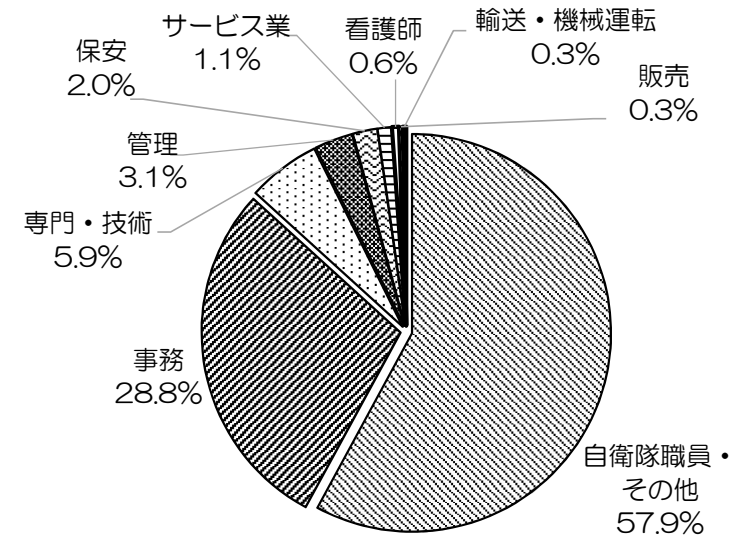
年齢分布



男女比



職種



【参考】65歳以上 0人 (0%)

治療中疾患	人数	割合
高血圧	20	5.6%
脂質異常症	12	3.4%
糖尿病	1	0.3%
気管支喘息	1	0.3%
アトピー性皮膚炎	8	2.3%
その他	35	9.9%
なし	288	81.4%

n=354*

既往歴	人数	割合
気管支喘息	9	2.5%
悪性腫瘍	0	0.0%
COVID-19	13	3.7%
いずれもなし	332	93.8%

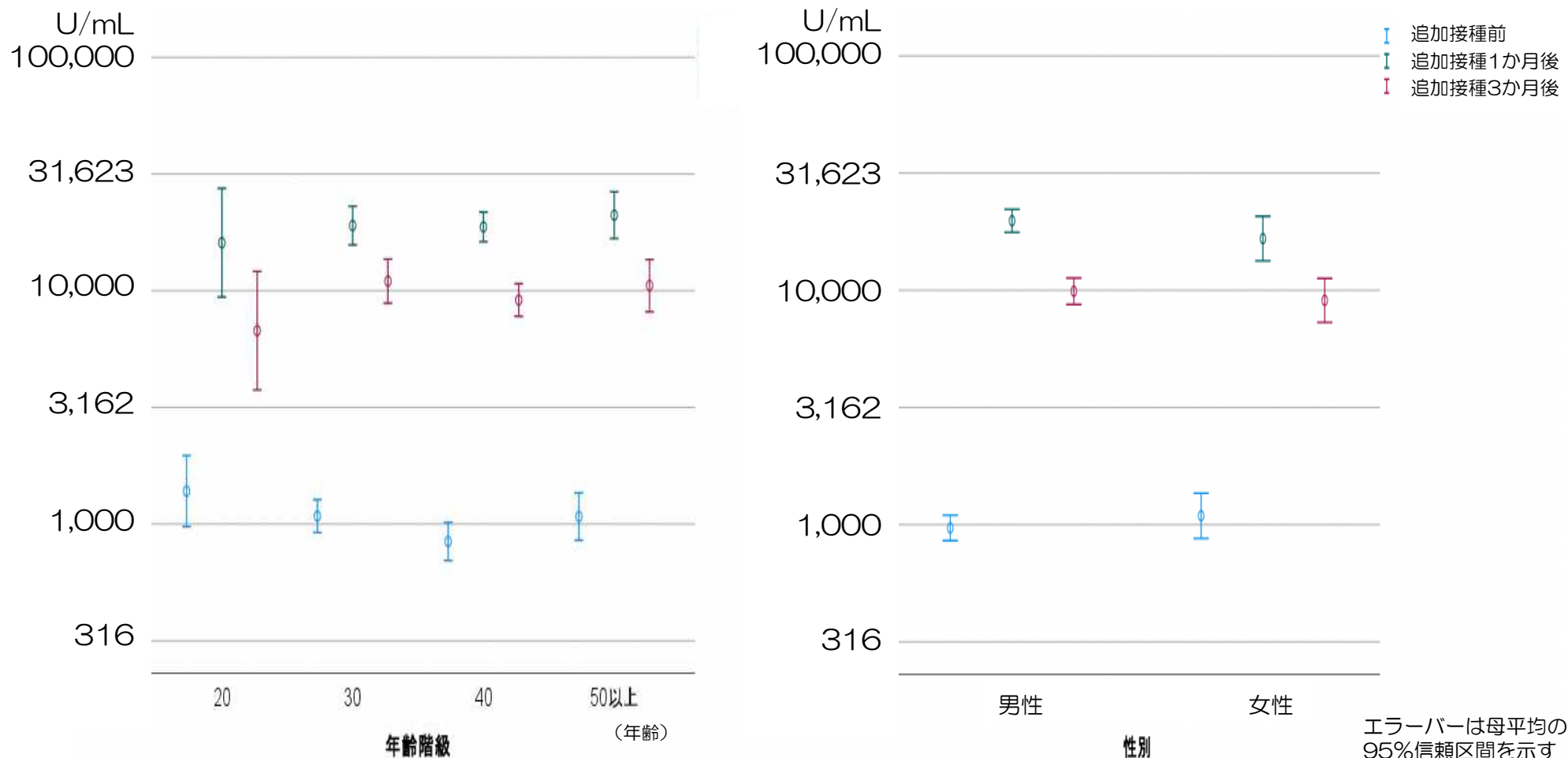
n=354*

* 3回目接種した354人のうち、256人は初回接種コホート調査に参加していません

複数疾患をお持ちの方もいるため合計は100%ではありません



スパイクバックス筋注3回目接種後 （スパイクバックス筋注初回接種後） 抗スパイクタンパク質抗体価の推移



	合計	男	女
20	9	8	1
30	39	31	8
40	64	55	9
50以上	40	33	7
合計	152	127	25

	全体	男	女
追加接種前	988 (886 - 1,103)	969 (855 - 1,098)	1,092 (874 - 1,363)
追加接種1か月後	19,248 (17,405 - 21,287)	19,810 (17,693 - 22,180)	16,632 (13,358 - 20,709)
追加接種3か月後	9,768 (8,723 - 10,940)	8,709 (11,285 - 9,723)	9,063 (7,301 - 11,250)

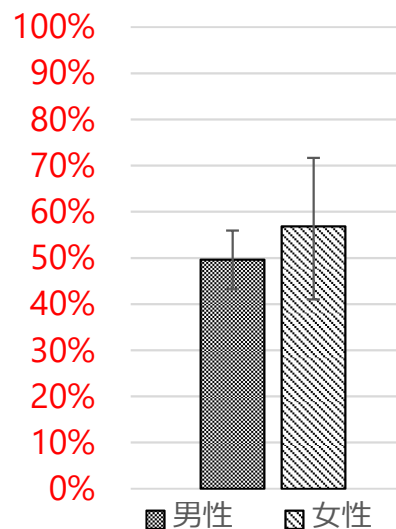
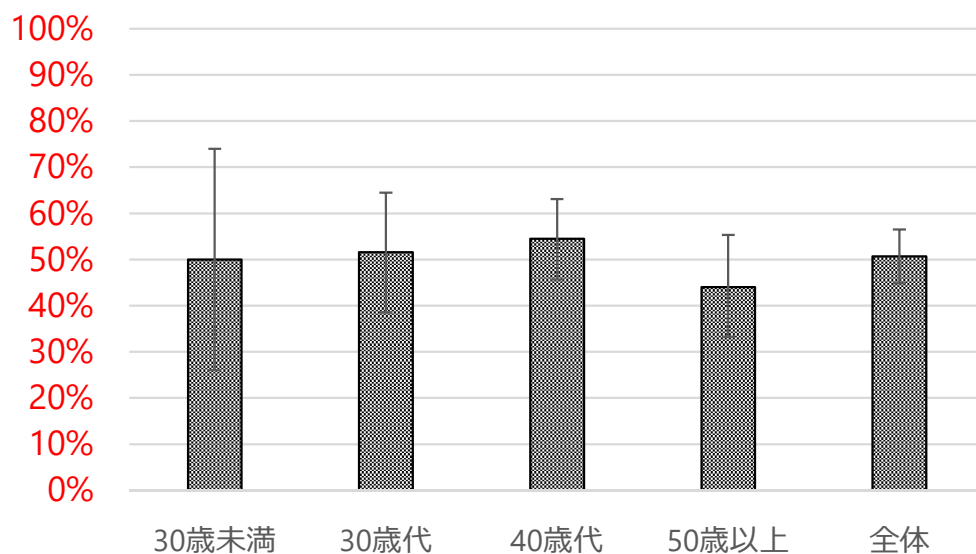
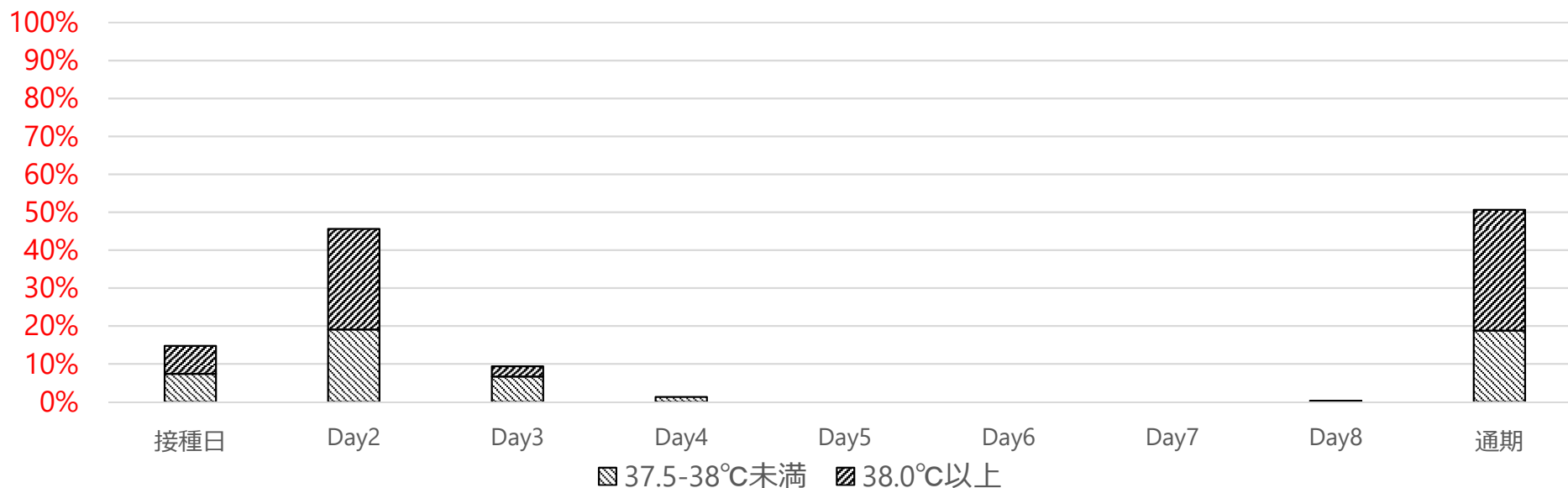
年齢階級別数値はP30参照



発熱（37.5℃以上）

スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種後

n=298

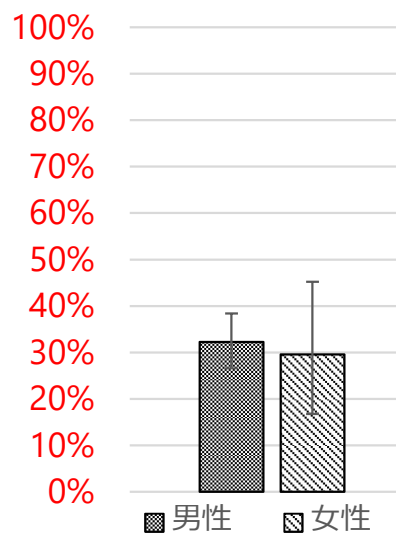
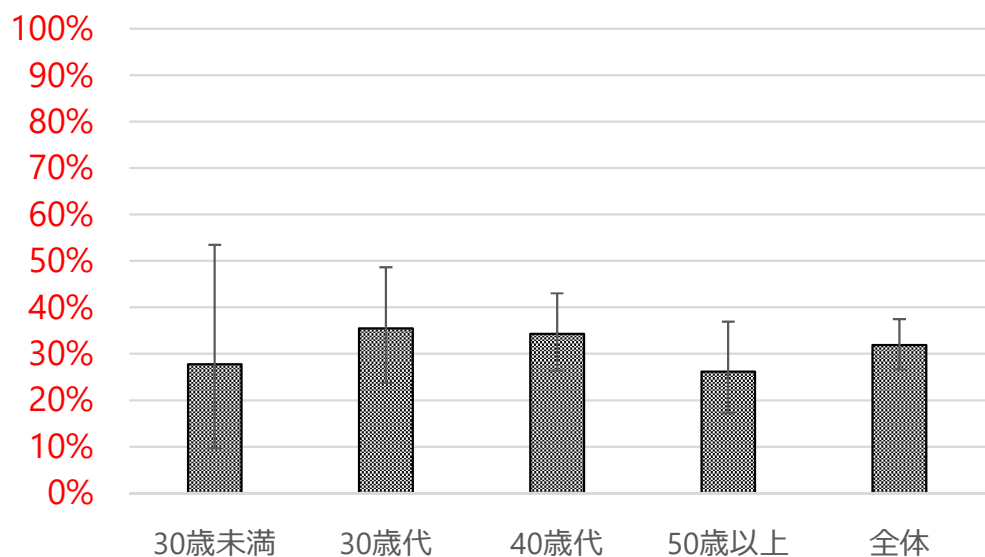
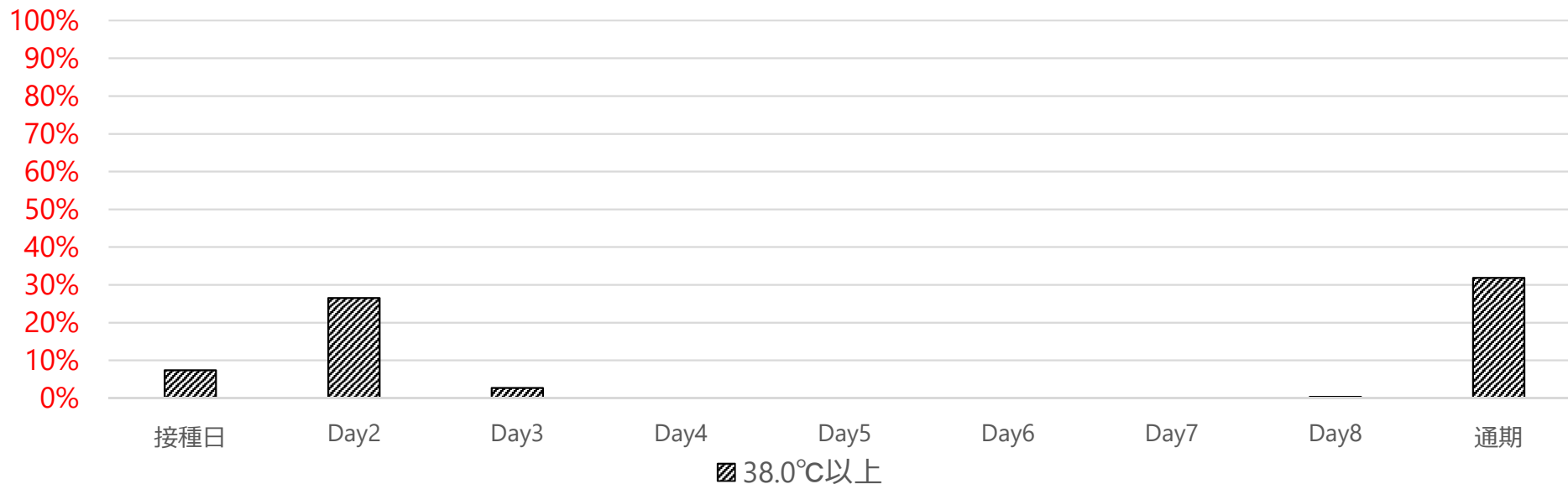


	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

発熱（38.0℃以上）

スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種後

n=298

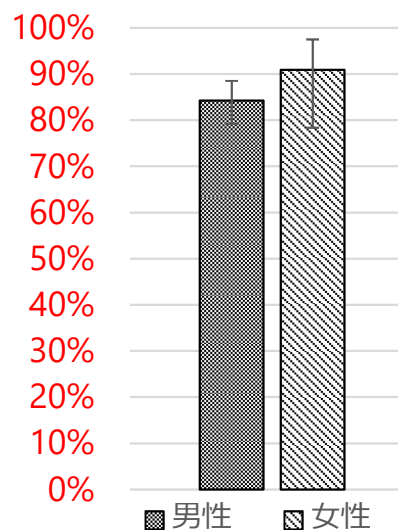
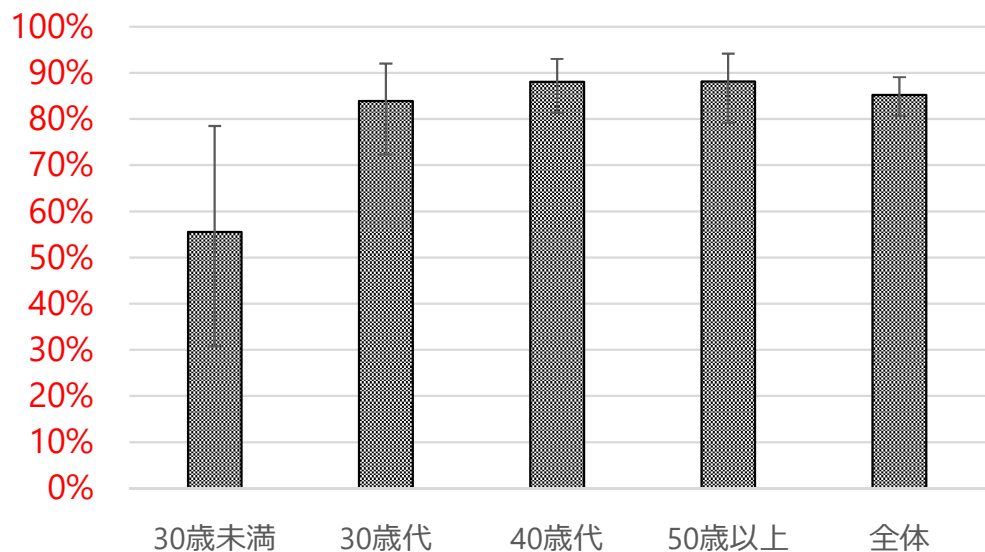
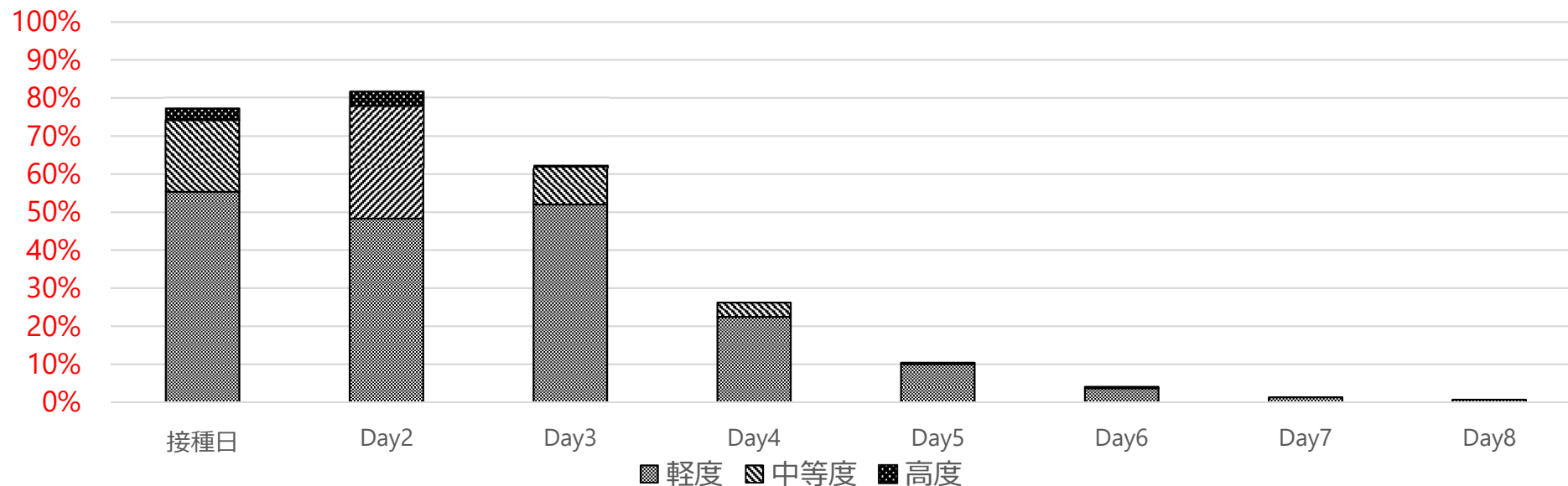


	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

接種部位疼痛

スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種後

n=298

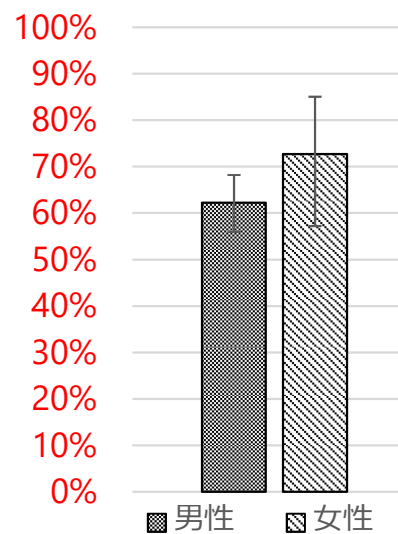
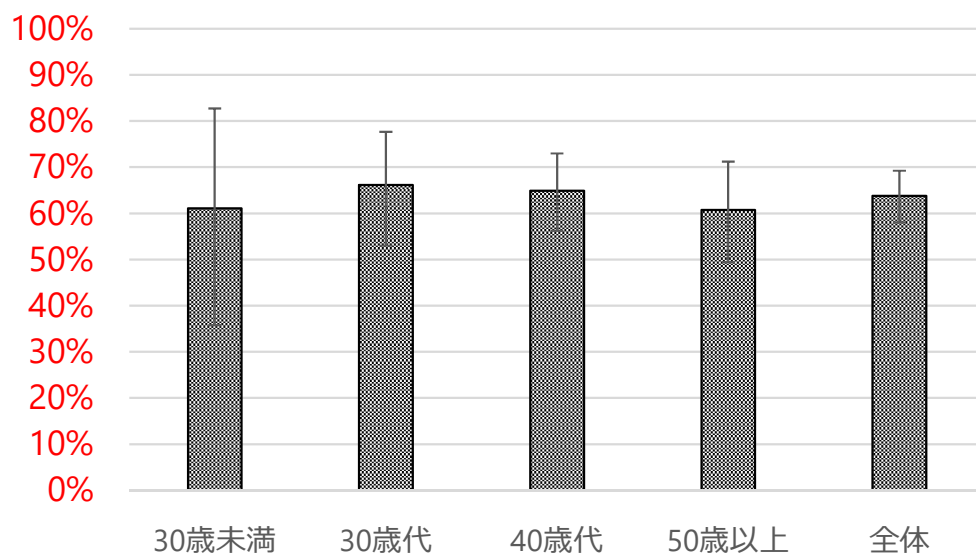
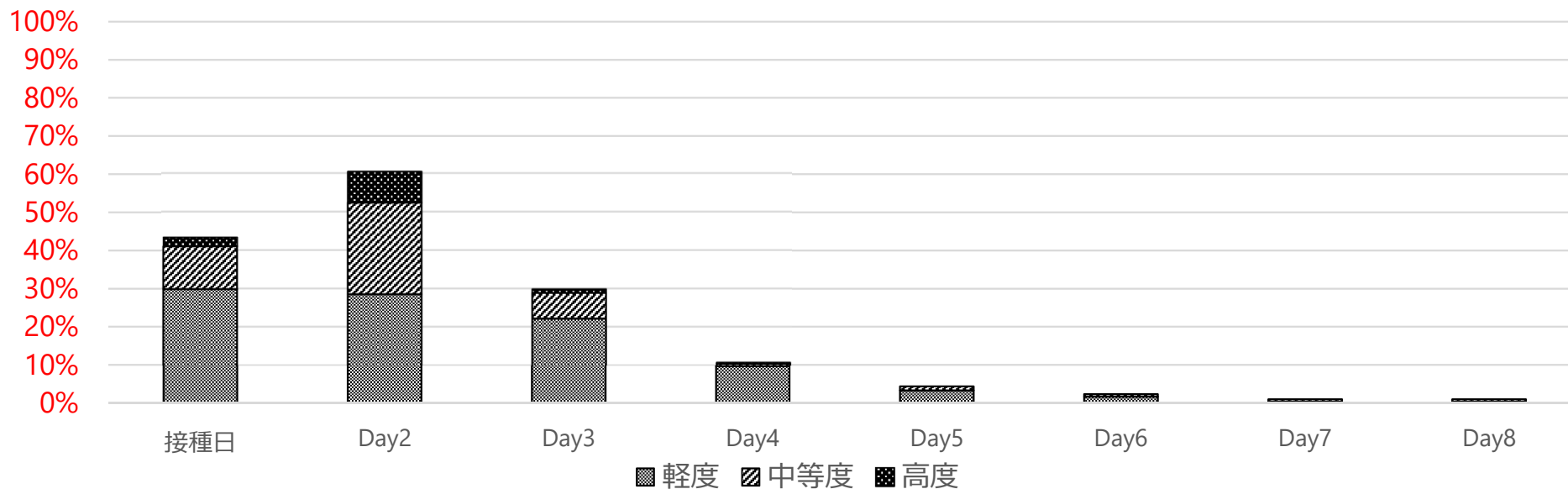


	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

全身倦怠感

スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種後

n=298

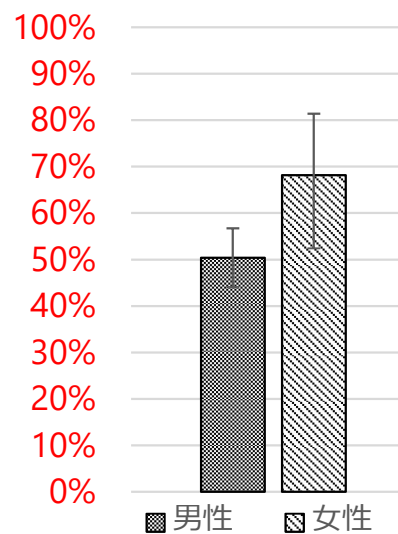
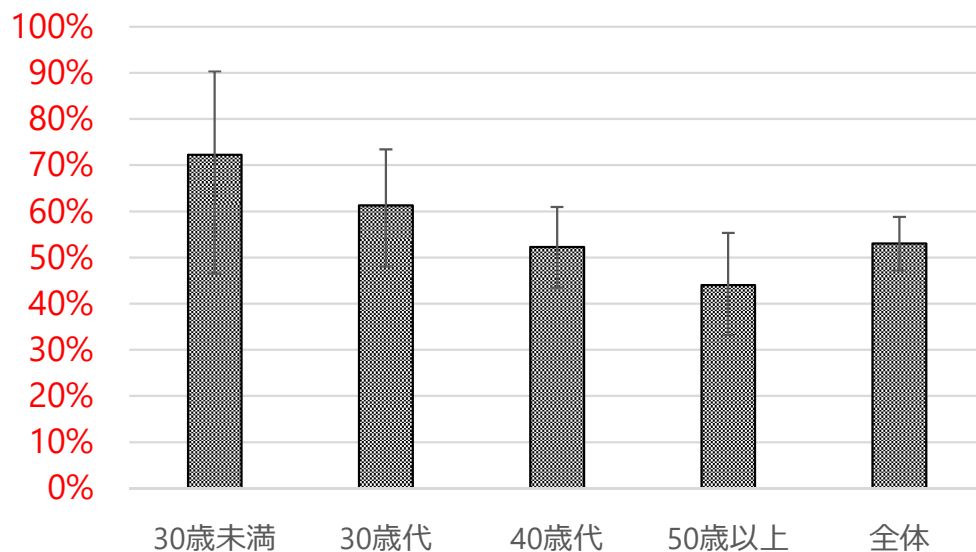
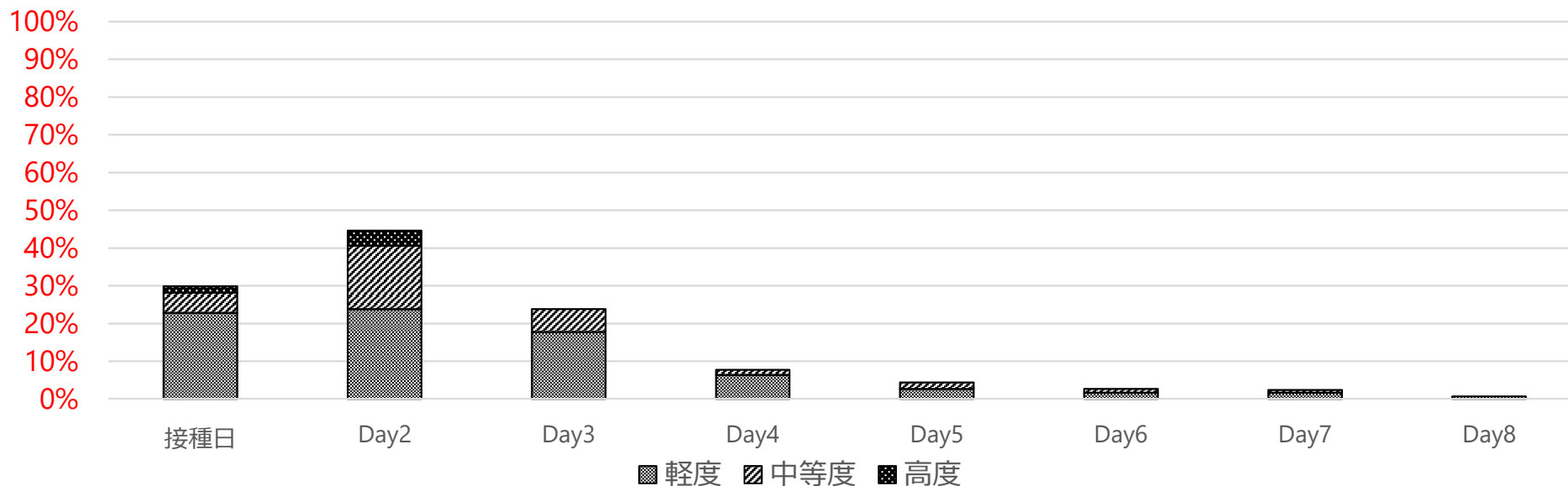


	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

頭痛

スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種後

n=298

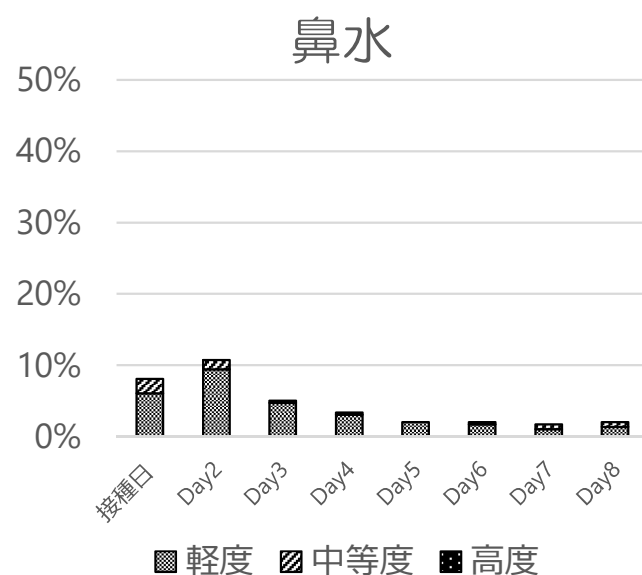
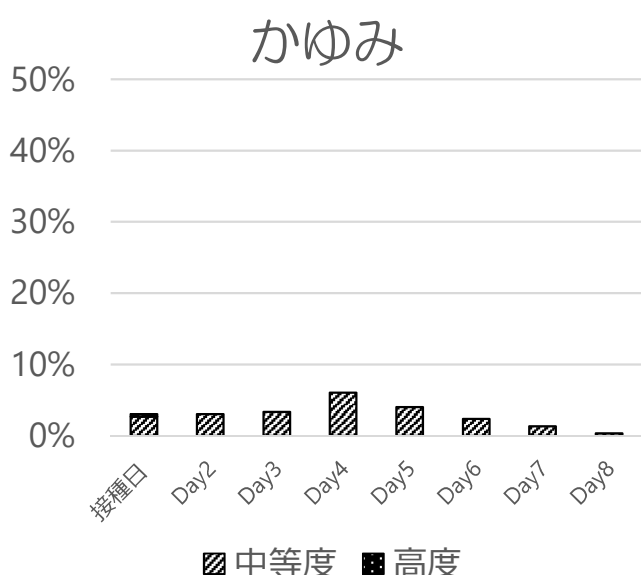
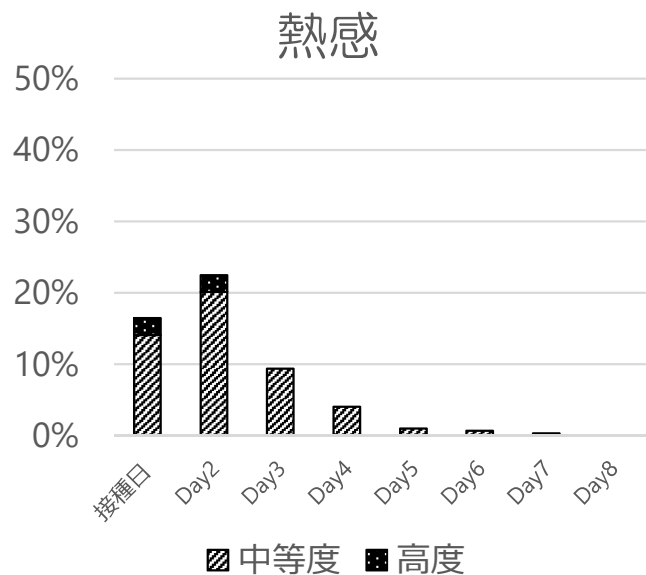
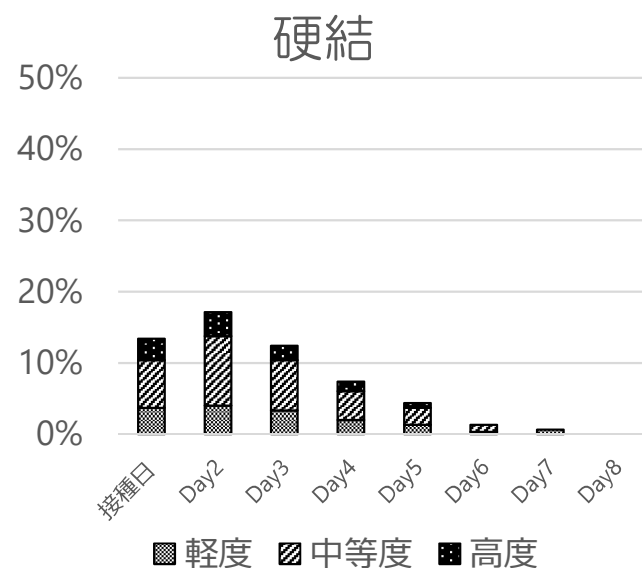
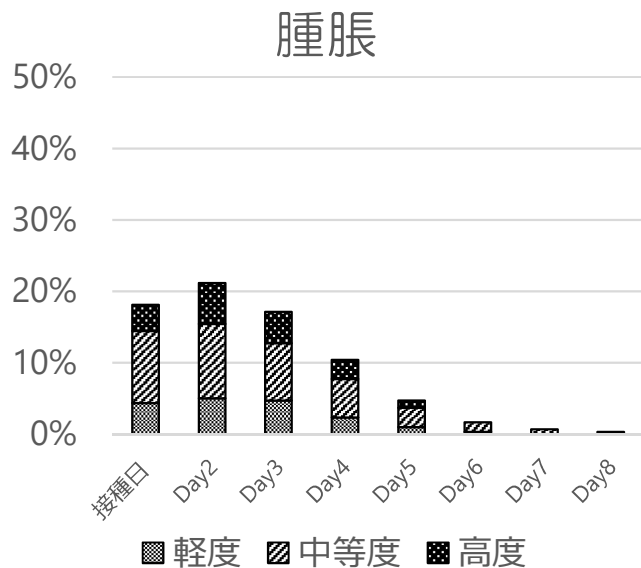
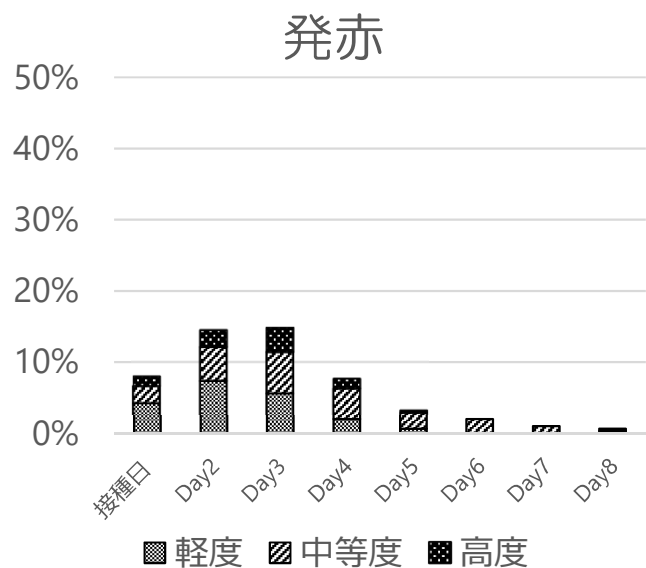


	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

接種部位反応・全身症状

スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種後

n=298



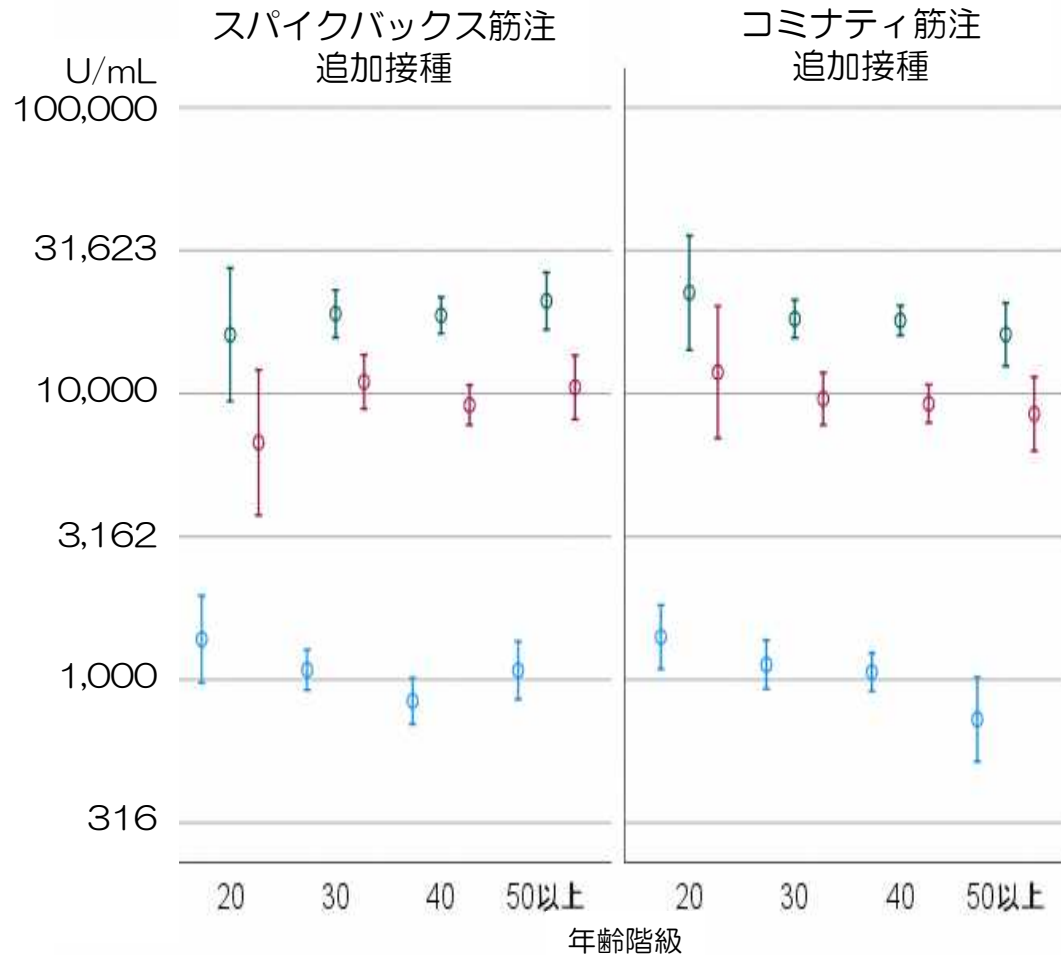
スパイクバックス筋注初回接種後のスパイクバックス筋注追加接種後

n=263

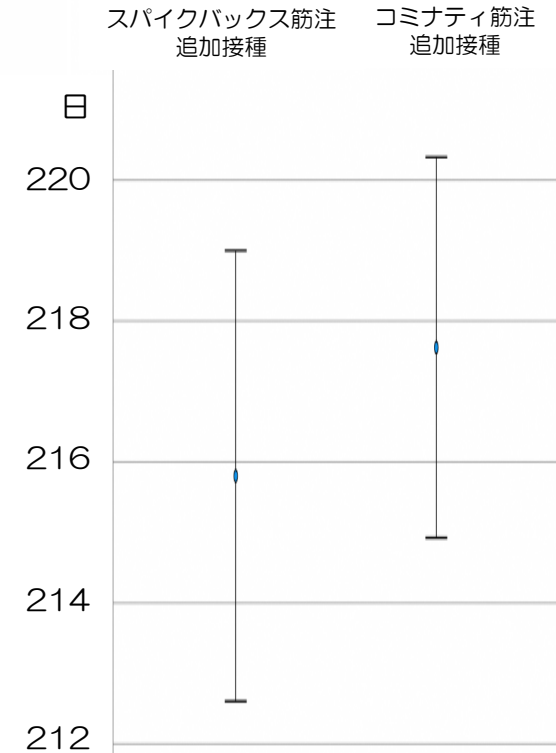
接種後8日目以降の健康観察日誌記録

		スパイクバックス筋注 3回目接種後		
		Day9	Day10	Day10 以降
局所反応	発熱	0.38%	0.00%	0.00%
	発赤	0.00%	0.00%	0.00%
	腫脹	0.38%	0.00%	0.00%
	硬結	0.00%	0.00%	0.00%
	疼痛	0.00%	0.00%	0.00%
	熱感	0.00%	0.00%	0.00%
	かゆみ	0.38%	0.00%	0.00%
全身反応	頭痛	0.00%	0.00%	0.00%
	倦怠感	1.14%	0.76%	0.76%
	鼻水	0.38%	0.00%	0.00%

年齢階級別



接種間隔



接種間隔（日、95%信頼区間）

スパイクバックス筋注追加接種 215.8(212.6 - 219.0)

コミナティ筋注追加接種 217.6(214.9 - 220.3)

エラーバーは母平均の95%信頼区間を示す

スパイクバックス筋注とコミナティ筋注追加接種1か月、3か月後の幾何平均抗体価は差を認めなかった（年齢、性別、接種間隔で調整済み）。

年齢階級	コミナティ筋注追加接種		スパイクバックス筋注追加接種	
	男	女	男	女
30未満	6	3	8	1
30	31	16	31	8
40	53	23	55	9
50以上	33	14	33	7
小計	123	56	127	25
合計	179		152	

接種前抗N抗体が陰性であった者を集計対象とした。



スパイクバックス筋注初回接種後の コミナティ筋注・スパイクバックス筋注追加接種3か月後までの抗体価推移

接種前抗N抗体が陰性で接種から3か月後の抗体価が測定されたコミナティ筋注179名、スパイクバックス筋注152名の平均抗体価推移（95%CI）

コミナティ筋注追加接種

年齢階層	人数	接種前	接種1か月後	接種3か月後
20	16	1,411 (1,091 - 1,826)	22,519 (14,211 - 35,685)	11,892 (6,983 - 20,252)
30	63	1,131 (929 - 1,377)	18,264 (15,681 - 21,273)	9,599 (7,775 - 11,849)
40	94	1,064 (912 - 1,241)	18,027 (15,991 - 20,322)	9,224 (7,910 - 10,755)
50以上	55	728 (518 - 1,022)	16,099 (12,490 - 20,752)	8,498 (6,305 - 11,453)
全体	228	992 (878 - 1,122)	17,757 (16,174 - 19,495)	9,239 (8,228 - 10,375)

スパイクバックス筋注追加接種

年齢階層	人数	接種前	接種1か月後	接種3か月後
20	12	1,386 (976 - 1,968)	16,070 (9,400 - 27,472)	6,751 (3,763 - 12,113)
30	43	1,084 (921 - 1,274)	19,027 (15,724 - 23,025)	11,004 (8,858 - 13,669)
40	83	844 (699 - 1,017)	18,777 (16,220 - 21,737)	9,132 (7,774 - 10,728)
50以上	46	1,078 (854 - 1,362)	21,094 (16,752 - 26,562)	10,527 (8,139 - 13,617)
全体	184	988 (886 - 1,103)	19,248 (17,405 - 21,287)	9,768 (8,723 - 10,940)

単位:U/mL

年齢分布

	コミナティ筋注追加接種			スパイクバックス筋注追加接種		
	合計	男	女	合計	男	女
20	9	6	3	9	8	1
30	47	31	16	39	31	8
40	76	53	23	64	55	9
50以上	47	33	14	40	33	7
合計	179	123	56	152	127	25



37.5°C以上発熱

コミュニティ筋注

男女合計

	人数	% (95%信頼区間)
30歳未満	14	48.3 (29.4 -67.5)
30歳代	41	43.2 (33.0 -53.7)
40歳代	51	37.8 (29.6 -46.5)
50歳以上	24	27.9 (18.8 -38.6)
全体	130	37.7 (32.5 -43.0)
スパイクボックス筋注		
30歳未満	9	50.0 (26.0 -74.0)
30歳代	32	51.6 (38.6 -64.5)
40歳代	73	54.5 (45.7 -63.1)
50歳以上	37	44.0 (33.2 -55.3)
全体	151	50.7 (44.8 -56.5)

38.0°C以上発熱

コミュニティ筋注

男女合計

	人数	% (95%信頼区間)
30歳未満	6	20.7 (8.0 -39.7)
30歳代	28	29.5 (20.6 -39.7)
40歳代	23	17.0 (11.1 -24.5)
50歳以上	9	10.5 (4.9 -18.9)
全体	66	19.1 (15.1 -23.7)
スパイクボックス筋注		
30歳未満	5	27.8 (9.7 -53.5)
30歳代	22	35.5 (23.7 -48.7)
40歳代	46	34.3 (26.3 -43.0)
50歳以上	22	26.2 (17.2 -36.9)
全体	95	31.9 (26.6 -37.5)

コミュニティ筋注

男

女

	人数	% (95%信頼区間)	人数	% (95%信頼区間)
全体	89	38.7 (32.4 -45.3)	41	35.7 (26.9 -45.1)
スパイクボックス筋注				
全体	126	49.6 (43.3 -55.9)	25	56.8 (41.0 -71.7)

コミュニティ筋注

男

女

	人数	% (95%信頼区間)	人数	% (95%信頼区間)
全体	48	20.9 (15.8 -26.7)	18	15.7 (9.5 -23.6)
スパイクボックス筋注				
全体	82	32.3 (26.6 -38.4)	13	29.5 (16.8 -45.2)

コミュニティ筋注接種者数

	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

スパイクボックス筋注接種者数

	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

疼痛

コミュニティ筋注

	男女合計	
	人数	% (95%信頼区間)
30歳未満	26	89.7 (72.6 -97.8)
30歳代	83	87.4 (79.0 -93.3)
40歳代	110	81.5 (73.9 -87.6)
50歳以上	79	91.9 (83.9 -96.7)
全体	298	86.4 (82.3 -89.8)

スパイクボックス筋注

30歳未満	10	55.6 (30.8 -78.5)
30歳代	52	83.9 (72.3 -92.0)
40歳代	118	88.1 (81.3 -93.0)
50歳以上	74	88.1 (79.2 -94.1)
全体	254	85.2 (80.7 -89.1)

全身倦怠感

コミュニティ筋注

	男女合計	
	人数	% (95%信頼区間)
30歳未満	20	69.0 (49.2 -84.7)
30歳代	66	69.5 (59.2 -78.5)
40歳代	98	72.6 (64.3 -79.9)
50歳以上	49	57.0 (45.8 -67.6)
全体	233	67.5 (62.3 -72.5)

スパイクボックス筋注

30歳未満	11	61.1 (35.7 -82.7)
30歳代	41	66.1 (53.0 -77.7)
40歳代	87	64.9 (56.2 -73.0)
50歳以上	51	60.7 (49.5 -71.2)
全体	190	63.8 (58.0 -69.2)

コミュニティ筋注

	男		女	
	人数	% (95%信頼区間)	人数	% (95%信頼区間)
全体	187	81.3 (75.7 -86.1)	111	96.5 (91.3 -99.0)

スパイクボックス筋注

全体	214	84.3 (79.2 -88.5)	40	90.9 (78.3 -97.5)
----	-----	-------------------	----	-------------------

コミュニティ筋注

	男		女	
	人数	% (95%信頼区間)	人数	% (95%信頼区間)
全体	155	67.4 (60.9 -73.4)	78	67.8 (58.5 -76.2)

スパイクボックス筋注

全体	158	62.2 (55.9 -68.2)	32	72.7 (57.2 -85.0)
----	-----	-------------------	----	-------------------

コミュニティ筋注接種者数

	男女計		
	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

スパイクボックス筋注接種者数

	男女計		
	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

頭痛

コミナティ筋注

	人数	男女合計	
		人数	% (95%信頼区間)
30歳未満	19	65.5	(45.7 -82.1)
30歳代	61	64.2	(53.7 -73.8)
40歳代	72	53.3	(44.6 -62.0)
50歳以上	40	46.5	(35.7 -57.6)
全体	192	55.7	(50.2 -61.0)

スパイクバックス筋注

	人数	% (95%信頼区間)
30歳未満	13	72.2 (46.5 -90.3)
30歳代	38	61.3 (48.1 -73.4)
40歳代	70	52.2 (43.4 -60.9)
50歳以上	37	44.0 (33.2 -55.3)
全体	158	53.0 (47.2 -58.8)

コミナティ筋注

	男		女	
	人数	% (95%信頼区間)	人数	% (95%信頼区間)
全体	114	49.6 (42.9 -56.2)	78	67.8 (58.5 -76.2)
スパイクバックス筋注				
全体	128	50.4 (44.1 -56.7)	30	68.2 (52.4 -81.4)

コミナティ筋注接種者数

	男女計	男	女
30歳未満	29	15	14
30歳代	95	58	37
40歳代	135	95	40
50歳以上	86	62	24
全体	345	230	115

スパイクバックス筋注接種者数

	男女計	男	女
30歳未満	18	13	5
30歳代	62	52	10
40歳代	134	117	17
50歳以上	84	72	12
全体	298	254	44

スパイクバックス筋注初回接種後の コミナティ筋注/スパイクバックス筋注追加接種後 まとめ

- 2021年11月11日に特例承認となり、2021年11月15日に臨時接種の対象となった新型コロナワクチン「コミナティ筋注」の追加接種について、初回免疫としてスパイクバックス筋注を接種したコホート調査対象者等に対し、2022年2月21日から接種開始した。2022年6月17日までに、354人が3回目接種した。
- 2021年12月15日に特例承認となり、2021年12月17日に臨時接種の対象となった新型コロナワクチン「スパイクバックス筋注」の追加接種について、初回免疫としてスパイクバックス筋注を接種したコホート調査対象者等に対し、2022年2月21日から接種開始した。2022年6月17日までに354人が3回目接種した。
- コミナティ筋注追加接種の被接種者は10歳代が0.3%、20歳代が8.2%、30歳代が28.0%、40歳代が39.0%、50歳代が22.9%、60歳代が1.7%、70歳以上は登録されていない。男性66.9%、女性33.1%であった。スパイクバックス筋注追加接種の被接種者は20歳代が5.9%、30歳代が21.2%、40歳代が46.3%、50歳代が24.9%、60歳代が1.7%、10歳代、70歳以上は登録されていない。男性86.4%、女性13.6%であった。
- 3回目接種前抗N抗体が陰性で、追加接種1か月後、3か月後の抗体価を測定した331人の追加接種前抗体価は年齢が高くなるにつれて低値だった（ワクチン種別、性別、2・3回目接種間隔で調整した重回帰分析）。3回目追加接種1か月後の幾何平均抗体価はコミナティ筋注17,757U/mL、スパイクバックス筋注19,248U/mL、追加接種3か月後はコミナティ筋注9,239U/mL、スパイクバックス筋注9,768U/mLであった。幾何平均抗体価については、性・年齢及び接種間隔を調整した重回帰分析で、統計学的に差は認められなかった。
- コミナティ筋注では3回目接種後1週間（Day8）の日誌が回収できた345人では、37.5℃以上の発熱が37.7%（38℃以上は19.1%）にみられ、局所反応は疼痛が86.4%にみられた。スパイクバックス筋注では3回目接種後1週間（Day8）までの日誌が回収できた298人では、37.5℃以上の発熱が50.7%（38℃以上は31.9%）にみられ、局所反応は疼痛が85.2%にみられた。